

ELECOM

法人向け 監視用ネットワークカメラ NCB シリーズ

User's Manual

ユーザーズマニュアル

運用編

【対象カメラ品番】

NCB-BP200BWGR

NCB-DP200AWWH

NCB-DP200BUWH

エレコム株式会社

このたびは、エレコム製品をお買上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本運用マニュアルは設置にともなう設定などを順を追って説明してあります。
- 通常の運用ではこの運用マニュアルに記載している各種設定の変更は実行せずに、映像の確認のみを行い、必要な場合以外では各種設定を変更しないでください。
- カメラの増設などで設定の変更が必要な時には、**124 ページの「逆引きインデックス」**を検索してください。

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。 この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- 本マニュアルは V1.18 のファームウェアバージョンの製品を基に記載しています。
他のバージョンでは画面表示や機能が異なる場合があります。
- 本製品に付随するドライバ、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
- 本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での（海外からの）保守、サポートは行っておりません。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および TM は省略させていただきました。

もくじ

Chapter 1	カメラの設置	5	Chapter 5	再生する	52
1.1	カメラを設置する	6	5.1	画像を再生する	53
			5.1.1	アドバンス検索で再生する	53
			5.1.2	イベント検索で再生する	55
Chapter 2	初期設定	7	5.2	再生ウインドウの使い方	58
2.1	カメラを接続する	8	5.2.1	1台のみ再生	58
2.2	本製品にアクセスする	9	5.2.2	複数台再生	59
2.2.1	SkyLink View Pro をインストールする	9	5.2.3	スナップショットを撮る	60
2.2.2	カメラを登録する	11			
2.2.3	カメラを削除する	14	Chapter 6	付録	62
2.2.4	カメラの位置を登録する	15	6.1	SkyLink View Pro を使用する	63
2.2.5	カメラ映像の録画先を設定する	21	6.1.1	メイン画面	63
			6.1.2	スナップショット	65
			6.1.3	設定	66
			6.1.4	スケジュール	74
			6.1.5	動体検知の設定	74
			6.1.6	SkyLink View Pro をアンインストールする	79
Chapter 3	カメラ映像を見る	25	6.2	カメラ Web ユーザーインターフェイス	82
3.1	カメラ映像を見る	26	6.2.1	主な機能	82
3.1.1	カメラ映像を見る	26	6.2.2	Web ユーザーインターフェイスを使用する	83
3.1.2	カメラ映像を拡大する	30	6.2.3	ホーム	85
3.2	ナイトビュー	33	6.2.4	クライアント設定	86
3.3	音声	36	6.2.5	システム	87
3.4	画質を設定する	39	6.2.6	セキュリティ	89
3.4.1	画像設定をする	39	6.2.7	ネットワーク	91
3.4.2	ビデオ設定をする	42	6.2.8	IP フィルター	97
			6.2.9	ビデオ	98
			6.2.10	音声	106
			6.2.11	動体検知	107
			6.2.12	プライバシーマスク	108
			6.2.13	イベント	109
			6.2.14	録画	115
			6.2.15	SDHC	117
			6.2.16	ログ	119
			6.2.17	機器情報	121
			6.2.18	メンテナンス	122
			6.2.19	言語	123
Chapter 4	録画する	46	6.3	逆引きインデックス	124
4.1	画像を録画する	47			
4.1.1	録画設定をする	47			
4.1.2	録画する	50			
4.1.3	手動で録画する	51			

Chapter 1



カメラの設置

1.1

カメラを設置する

本ネットワークカメラを設置するには、**ネットワークカメラのセットアップガイド**の注意事項をご確認の上、工事業者に設置を依頼してください。



工事は必ず工事業者に依頼してください。火災、感電、けが、故障の原因となります。

ネットワークカメラの設置・接続を始める前に、次の必要な機器やケーブルを確認し、準備してください。

● 管理用 PC

ネットワークカメラのセットアップ、管理操作が可能な OS バージョン

- Windows 10 (32/64bit)、
- Windows 8.1 (32/64bit)、
- Windows 7 (32/64bit) SP1 以降、

● PoE 給電対応スイッチングハブ

ELECOM 製 PoE スイッチングハブを推奨。

● ルーター

必要時、ルーターを準備。

● NAS (ネットワーク HDD)

ELECOM 製 NAS (ネットワークアタッチドストレージ) を推奨。

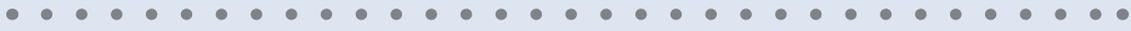
● LAN ケーブル (カテゴリ 5 以上) 等

LAN ケーブル他、工事に関する部材は、工事業者が手配します。



機種により LAN ポート以外の端子がありますが、ご使用いただけません。

Chapter 2



初期設定

2.1 カメラを接続する

本ネットワークカメラは、使用環境に応じた接続方法でご使用ください。

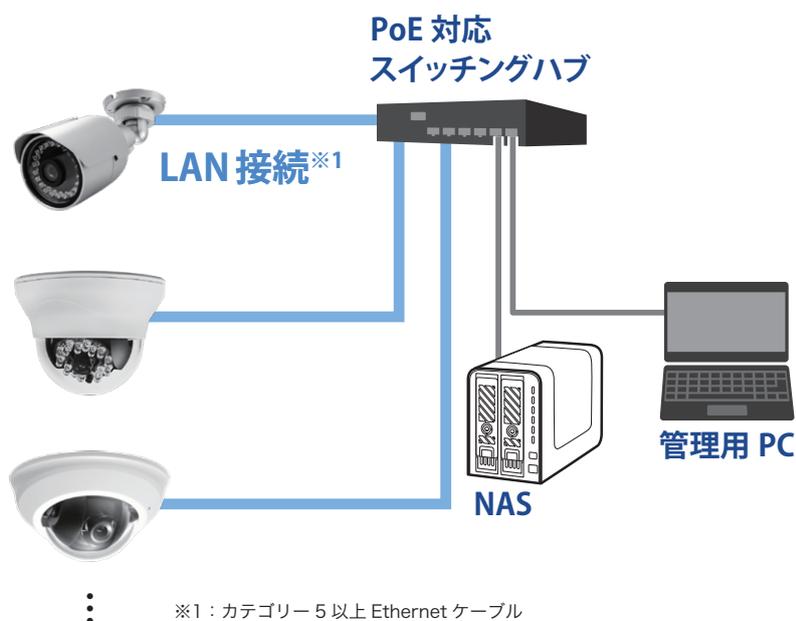
スタンドアロンで使用する場合の例

PoE 対応ハブを使用して、LAN 環境でネットワークカメラに接続します。



管理用 PC と録画先に設定する NAS は必ずカメラと同一ネットワーク上に接続してください。

〈接続例〉



※1：カテゴリ 5 以上 Ethernet ケーブル



NAS を利用する場合、管理用 PC と録画先に設定する NAS は必ずカメラと同一ネットワーク上に接続してください。
また、管理用 PC 内のドライブに NAS の録画先とする共有フォルダーの割り当てを行ってください。

2.2

本製品にアクセスする

本ネットワークカメラには管理ソフト「SkyLink View Pro」または Web ブラウザー上のカメラ Web ユーザーインターフェイスからアクセスできます。

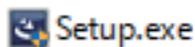
本ネットワークカメラの IP アドレスは、「SkyLink View Pro」で検出します。

※ DHCP サーバーが見つからない時の IP アドレスの初期値：192.168.1.99

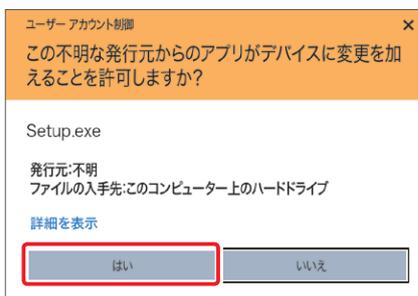
2.2.1 SkyLink View Pro をインストールする

本ネットワークカメラにアクセスし、カメラ映像を PC で見られるように、本ネットワークカメラの管理ソフト「SkyLink View Pro」を管理用 PC にインストールします。

- 1 付属の CD-ROM を管理用 PC の CD-ROM ドライブにセットし、[Setup.exe] ファイルをダブルクリックします。



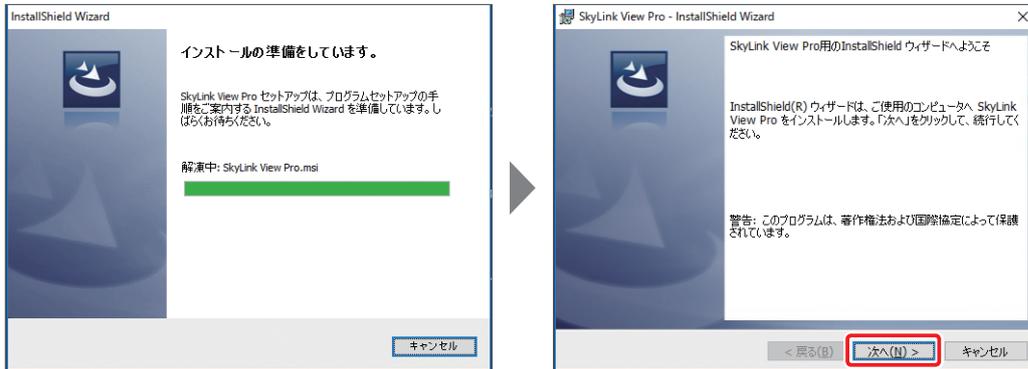
- 2 「ユーザーアカウント制御のこの不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」の【はい】をクリックします。



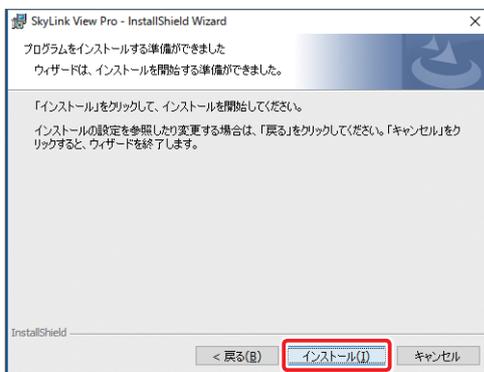
- 3 セットアップ言語の選択画面にて、【日本語（日本）】を選択し、【OK】をクリックします。



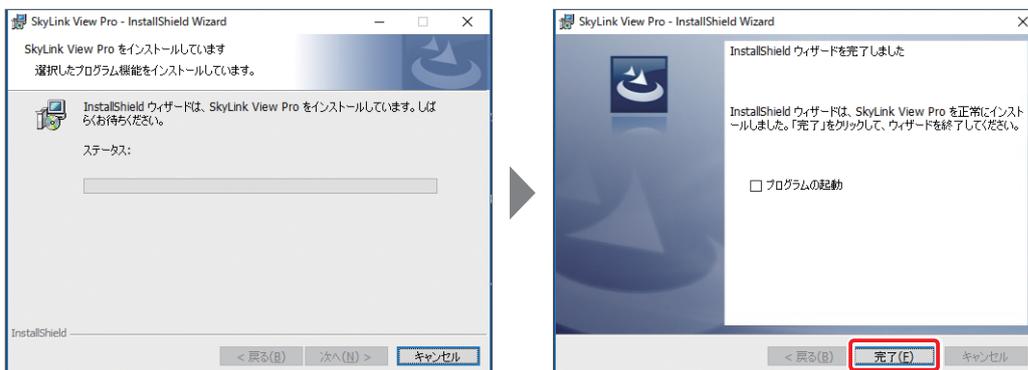
- 4** インストール準備画面が表示されます。その後、「SkyLink View Pro インストールウィザード」画面が表示されますので、内容を確認し **[次へ]** をクリックします。



- 5** **[インストール]** をクリックします。



- 6** インストールが開始され、インストールウィザード完了画面が表示されます。完了画面の **[完了]** をクリックします。



MEMO

[プログラムの起動] にチェックをし、**[完了]** をクリックすると、「SkyLink View Pro」が起動し、ログイン画面が表示されます。

- 7 デスクトップに「SkyLink View Pro」のアイコンが表示されます。



以上で SkyLink View Pro のインストールは完了です。

2.2.2 カメラを登録する

ここでは、SkyLink View Pro からカメラの映像を見るための準備方法を説明します。

- 1 管理用 PC デスクトップにある「SkyLink View Pro」をダブルクリックします。



MEMO 管理ソフト「SkyLink View Pro」のインストール方法は P.9 を参照してください。

- 2 ログイン画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、[OK] をクリックします。



MEMO ユーザー名初期値：admin
パスワード初期値：admin

パスワードはセキュリティ上、初回ログイン時、すぐにご変更ください。

- 3 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (設定) をクリックします。



- 4 機器画面で [追加] をクリックし、右に表示された [検索] をクリックします。



- 5 検索されたネットワークカメラから登録したいカメラをクリックし、カメラの名前を設定する場合はカメラ名欄に入力後、[一覧に追加] をクリックします。



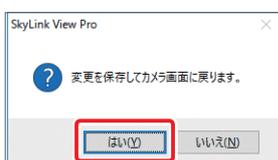
- 6 カメラ一覧に選択したカメラが表示されたことを確認後、[OK] をクリックします。

カメラIDは、本管理ソフトで
利用するIDになります。



※複数のカメラを追加する場合は手順 5 を繰り返してください。

- 7 変更確認画面で、[はい] をクリックします。



- 8 メイン画面に戻り、登録したカメラの映像が表示されます。



以上でカメラの登録は完了です。

※カメラは、最大 16 台まで登録が可能です。

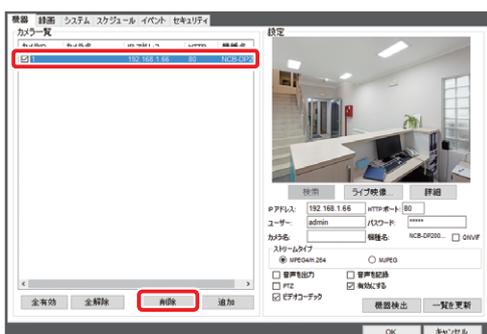
2.2.3 カメラを削除する

ここでは、SkyLink View Pro に登録したネットワークカメラを削除する方法を説明します。

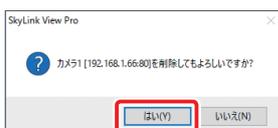
- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (設定) をクリックします。



- 2 機器画面でカメラ一覧から削除したいカメラを選択し、**削除** をクリックします。



- 3 削除確認画面で、**はい** をクリックします。



- 4 機器画面でカメラ一覧から削除されたことを確認します。



以上でカメラの登録は完了です。

2.2.4 カメラの位置を登録する

ここでは、「カメラの設置位置を地図に登録する」方法を説明します。

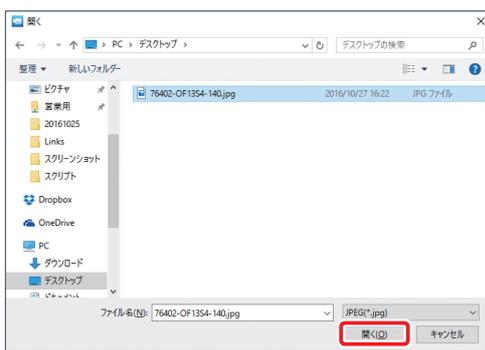
- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (eMap) をクリックします。



2 ライブビューエリアでマウスの右ボタンをクリックし、次に「背景」をクリックします。



3 「開く」画面で背景にする画像を選択し、「開く」をクリックします。

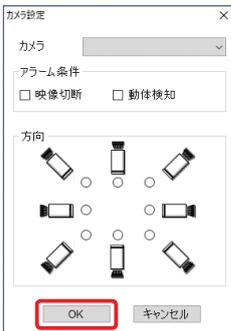
**MEMO**

背景に使用する画像の形式は、「Bitmap」、「JPEG」、「Gif」、「PNG」、「Tif」になります。あらかじめ地図画像をご用意ください。

- 4 地図上でカメラの設置位置にカーソルを移動し、右ボタンをクリック後 [カメラの追加] をクリックします。



- 5 カメラ設定画面で、各項目を設定し [OK] をクリックします。



メニュー	内容
カメラ	設定されているカメラ ID を選択します。
アラーム条件	eMap 上でアラーム表示する状態を設定します。(複数選択可) オプション：映像切断、動体検知 MEMO アラーム検出時、地図上で該当カメラは黒く表示します。 通常 アラーム検出時  
方向	設置したカメラの方向を選択します。

6 地図上に追加したカメラが表示されます。



7 再度  (eMap) をクリックし、メイン画面に戻ります。

以上でカメラの位置登録は完了です。

※登録した台数（最大 16 台）登録可能です。

カメラ設置位置などを修正する場合

● カメラの移動



- ① 移動したいカメラ上で、右ボタンをクリックし、[移動] をクリックします。
- ② 移動先までカメラを動かし、再度クリックします。

● カメラの削除



- ① 地図から削除したいカメラ上で、右ボタンをクリックし、[カメラを取り外す] をクリックします。
- ② 削除確認画面表示後、[OK] をクリックします。

● 方向・アラーム条件の修正



- ① 方向修正するカメラ上で、右ボタンをクリックし、[カメラ設定] をクリックします。
- ② カメラ設定画面で、アラーム条件・方向を設定し、[OK] をクリックします。

● ライブ映像



- ① ライブ映像を確認したいカメラ上で、右ボタンをクリックし[ライブ映像]をクリックします。
- ② メイン画面に戻り、ライブ映像が表示されます。

2.2.5 カメラ映像の録画先を設定する

ここでは、カメラの録画やスナップショットの保存先を設定する方法を説明します。

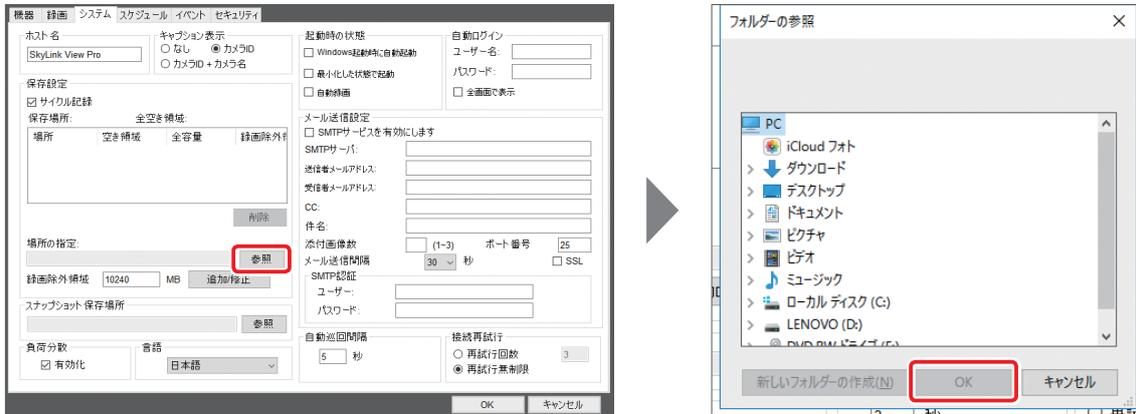
- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (設定) をクリックします。



- 2 設定画面で [システム] タブをクリックします。



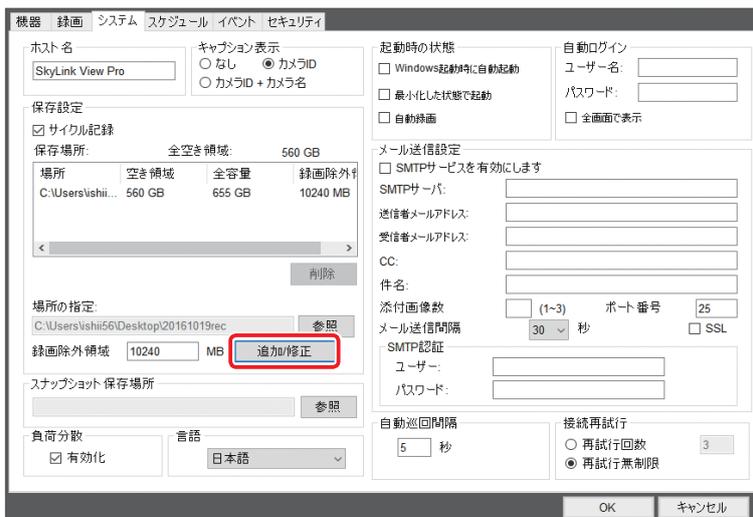
- 3** 保存設定エリアにある「場所の指定」欄の **[参照]** をクリックし、カメラ映像の保存先に NAS もしくは PC のフォルダーを選択し、**[OK]** をクリックします。



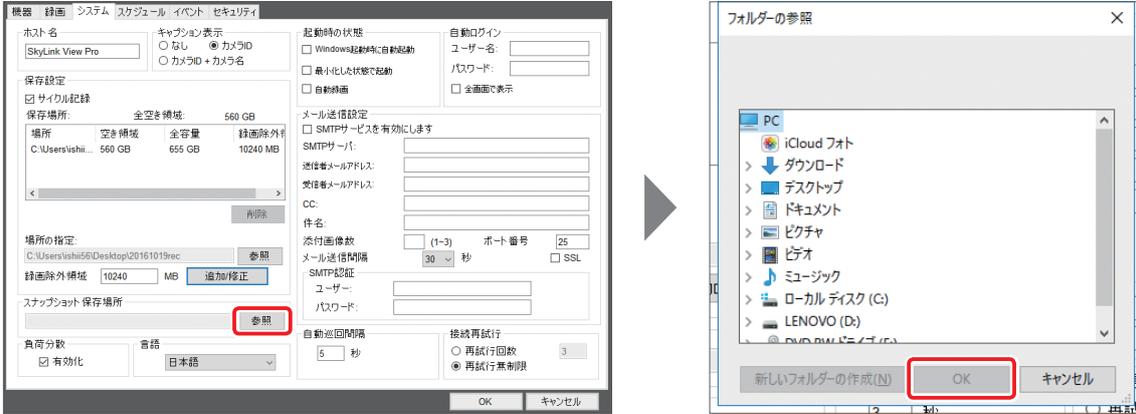
MEMO

NAS を選択する場合、初めに管理用 PC 内に NAS の共有フォルダーを割り当て、そのドライブを選択するようにしてください。

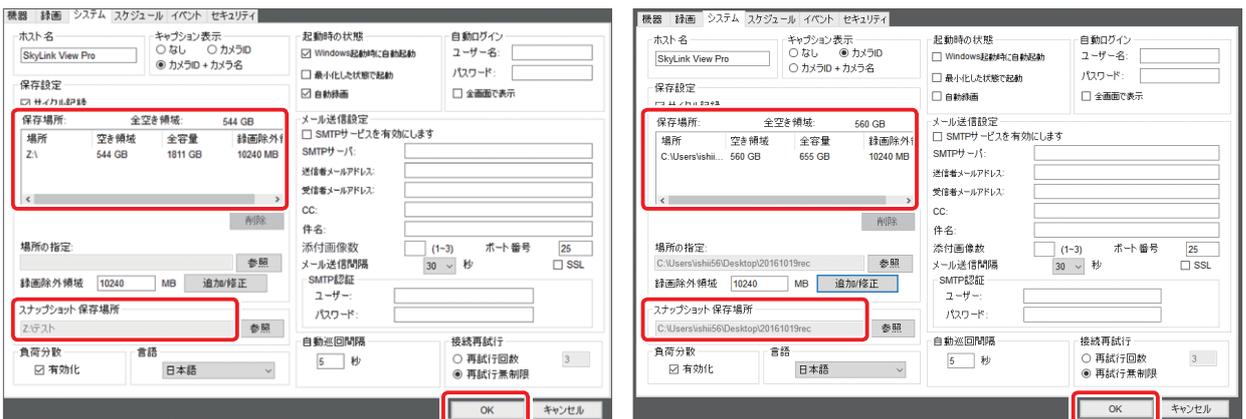
- 4** **[追加 / 修正]** をクリックします。



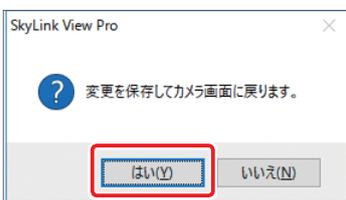
- 5** スナップショットを保存する場合、スナップショット保存場所エリアにある **[参照]** をクリックし、スナップショットの保存先に NAS もしくは PC のフォルダーを選択し、**[OK]** をクリックします。



- 6** 「保存場所」、「スナップショットの保存場所」が表示されていることを確認後、**[OK]** をクリックします。



- 7** 変更確認画面で、**[はい]** をクリックします。



8 メイン画面に戻ります。



以上でカメラの録画やスナップショットの保存先を設定は完了です。

Chapter 3

カメラ映像を見る

3.1 カメラ映像を見る

カメラ映像は、管理ソフト「SkyLink View Pro」またはWebブラウザ上のカメラWebユーザーインターフェイス（6.2.2 項参照（→ P.83））を使用して見ることができます。ここでは「SkyLink View Pro」を使用した方法を説明します。

3.1.1 カメラ映像を見る

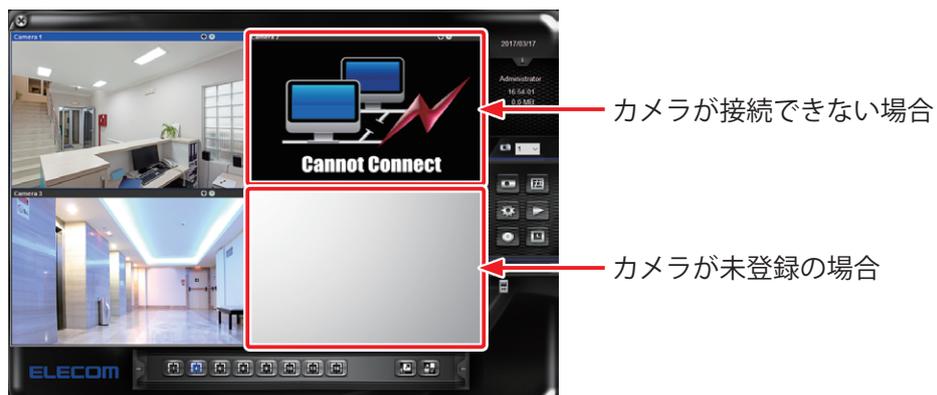
管理ソフト「SkyLink View Pro」では登録した複数台のカメラ映像を1つの画面（マルチスクリーン）で確認することができます。

マルチスクリーンでは、一度に4台、6台、8台、9台、10台、13台、16台（最大）のカメラの映像を確認できます。画面分割は「SkyLink View Pro」のメイン画面下にある「ライブビューモード」エリアで設定することができます。



MEMO

- 登録したカメラが画面数より少ない場合は、グレー表示されます。
- 登録したカメラが接続できない場合は「Cannot Connect」と表示されます。



1～16台のライブビューを見る

「ライブビューモード」で表示したいカメラ画面数をクリックします。
下にあるアイコンで画面数を選択します。

● 1画面の場合



● 4画面の場合



←カメラ ID を選択することで左上の先頭を指定することが可能です。

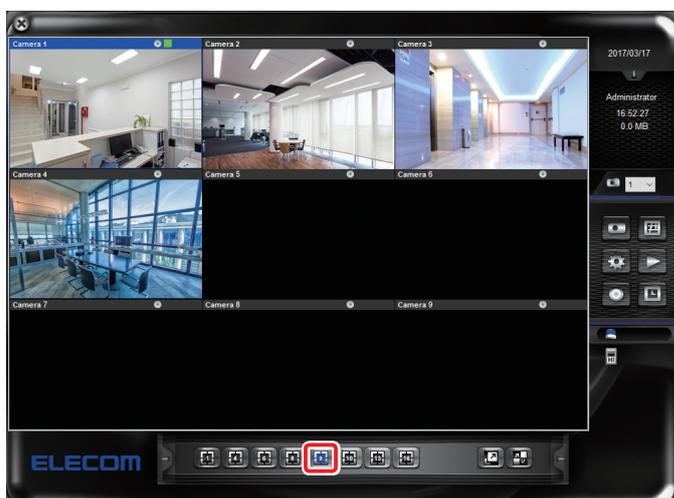
● 6画面の場合



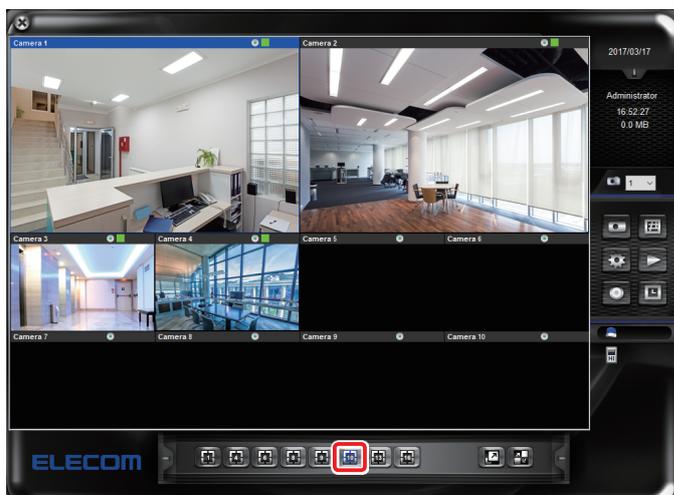
● 8画面の場合



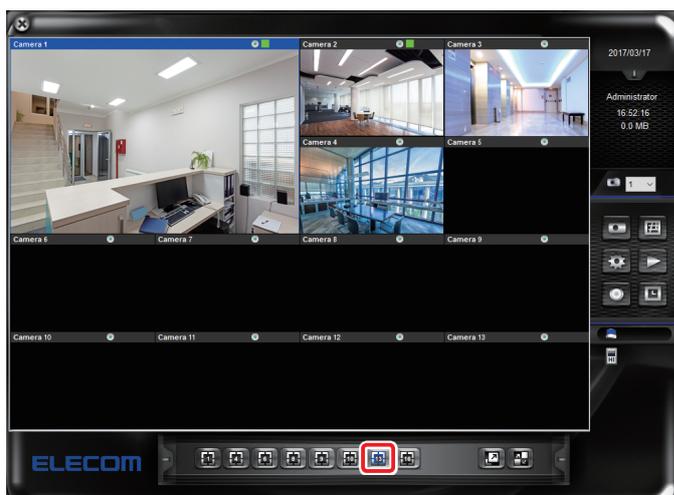
● 9画面の場合



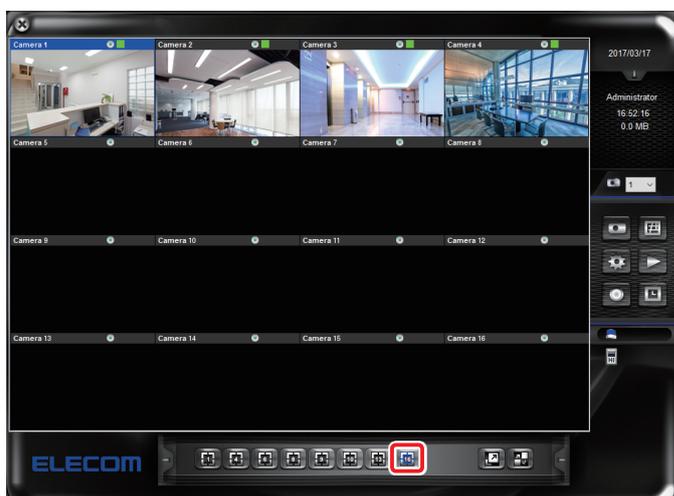
● 10画面の場合



● 13 画面の場合



● 16 画面の場合



画面を並べ替える

マルチスクリーンで表示している際、左上に映すカメラを変更することができます。「カメラ選択」エリアで選択したカメラが必ず左上に表示され、以降順番に画像が表示されます。

〈例：4画面表示でカメラ1から3に変更した場合〉



フルスクリーンで見る

メイン画面の「ライブビューモード」エリアで **[全画面表示]** をクリックすると、カメラのライブビューがフルスクリーンで表示されます。

メイン画面に戻るには、PC の「esc」キーを押すか、マウスで右クリックをします。

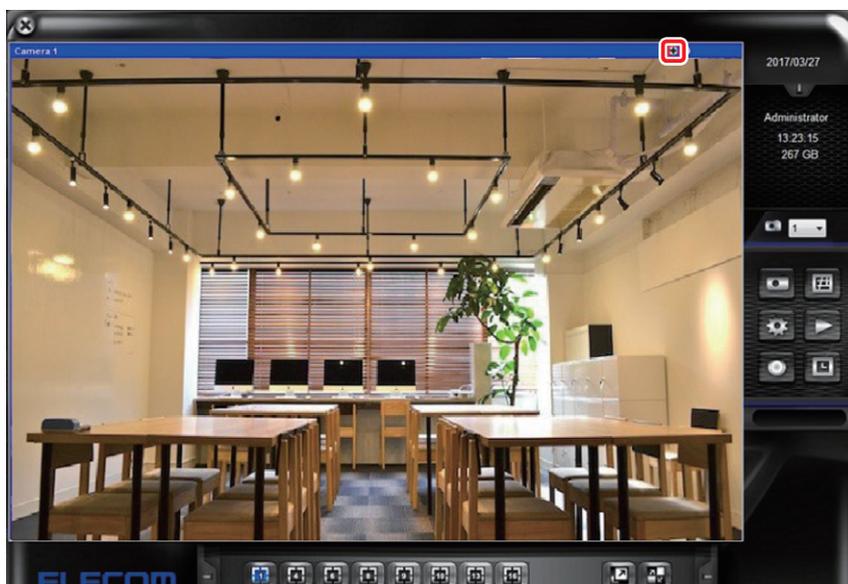
スイッチングで見る

メイン画面の「ライブビューモード」エリアで **[自動巡回]** をクリックすると、一定の間隔で左上の画像が切り替わり、画像の並べ替えが行なわれます。

3.1.2 カメラ映像を拡大する

「ライブビューモード」が 1 画面と 4 画面の場合のカメラ映像を拡大表示することができます（デジタルズーム機能）。

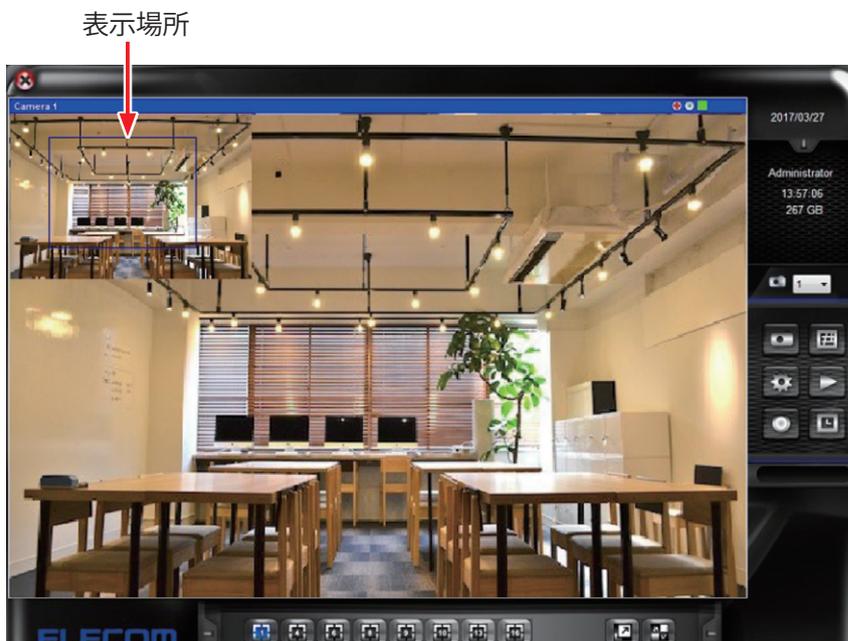
- 1 ライブビュー画面にある ⊕ をクリックします。



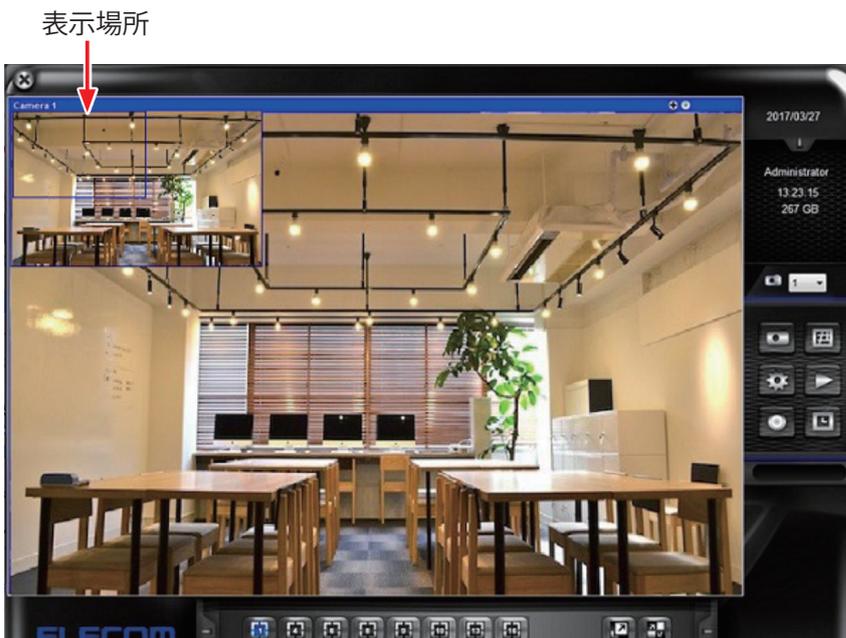
- 2 左上にポップアップウィンドウが開き、デジタルズームが有効となります。



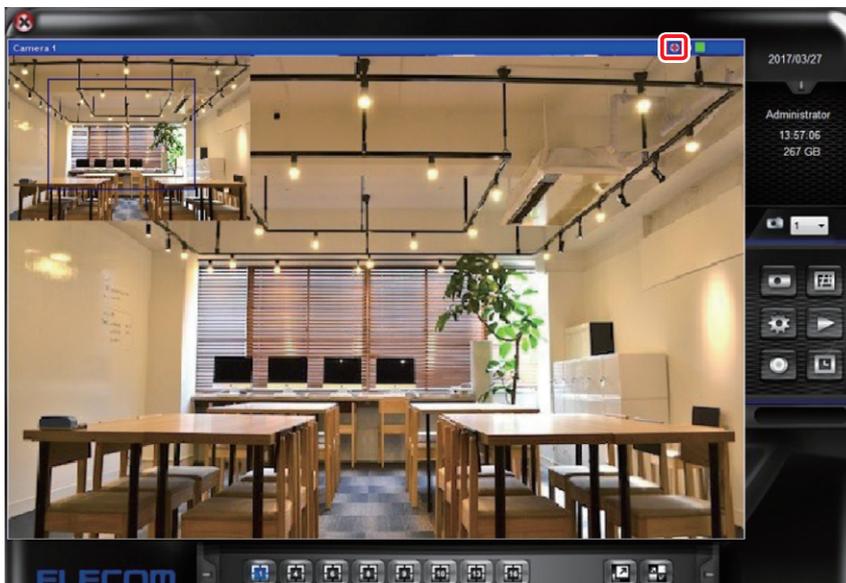
- 3 マウスのスクロールボタン（ホイール）で拡大倍率を変更します。左上のウィンドウ内にある青い枠部分が表示している場所になります。



4 拡大場所を変更したい場合は、左上のウィンドウ内の青い枠をマウスで移動させます。



5 拡大表示を終了するには、ライブビュー画面にある ⊕ をクリックします。



以上でカメラ映像を拡大するは完了です。

3.2 ナイトビュー

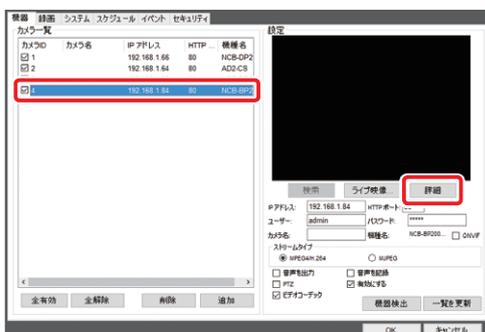
NCB-BP200BWGR / NCB-DP200BUWH には赤外線 LED によるナイトビュー機能を搭載しており、夜間や光のないような暗い環境、場所でも使用することができます。夜間侵入されそうな学校や工事現場、駐車場などといった場所で効果を発揮することが可能です。

※赤外線 LED の照射距離は、約 20m です。設置時に映像を確認してご利用ください。

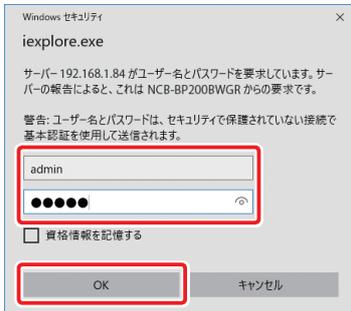
- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (設定) をクリックします。



- 2 機器画面で「ナイトビュー」機能を設定したいカメラを選択し、[詳細] をクリックします。



- 3 Web ブラウザーが起動し、ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力後、[OK] をクリックします。



MEMO

ユーザー名初期値：admin
パスワード初期値：admin

パスワードは、セキュリティ上必ず変更してください。

- 4 ホーム画面が表示されます。[設定] をクリックします。



- 5 [ビデオ] をクリックします。



- 6 「画像設定」画面－「その他」にある「赤外線カット（日中／夜間）」のプルダウンメニューからモードを選択し、**[適用]** をクリックします。



モード	内容
自動	明るさをカメラが自動で判断し、環境が暗くなると「夜間モード（白黒）」に、明るくなると「日中モード（カラー）」に切り替えて表示します。
夜間モード（白黒）	常に「夜間モード（白黒）」で表示します。
日中モード（カラー）	常に「日中モード（カラー）」で表示します。夜間でもカラーで撮影したい場合に設定します。 MEMO 夜間・暗闇時のカラー画像は、撮影する被写体により、ライブビューに色が反映されない、異なった色に映るといったことがあります。
スケジュール	赤外線 LED を消灯する時間を設定します。設定した間は「日中モード（カラー）」になり、設定時間外は「自動モード」になります。
低ルクスカラー（IR カット）	赤外線 LED を消灯し、夜間カラーで撮影します。
低ルクスカラー	赤外線 LED を消灯し、IR カットフィルター*を使用しないでさらに低照度の条件での夜間カラー撮影を可能にします。

以上でナイトビューのモード設定は完了です。

※ IR カットフィルター：可視光を映す時に赤外光をカットして映像を鮮明にするフィルターです。

3.3 音声

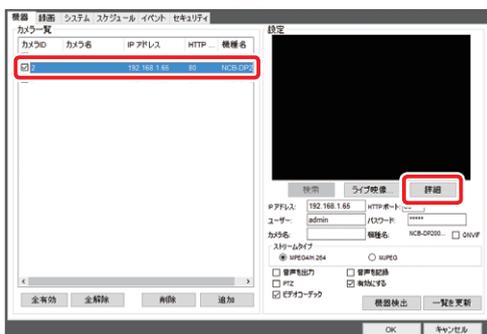
NCB-DP200AWWH にはマイクを内蔵しており、カメラ映像だけでなく、カメラ周辺の集音が可能です。

マイクを有効にすることで映像と一緒に記録することが可能です。

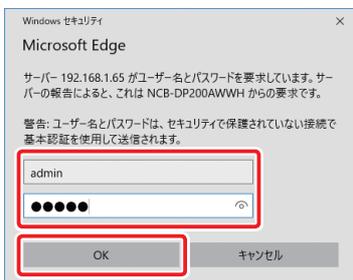
- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (設定) をクリックします。



- 2 機器画面で「音声」機能を設定したいカメラを選択し、「詳細」をクリックします。

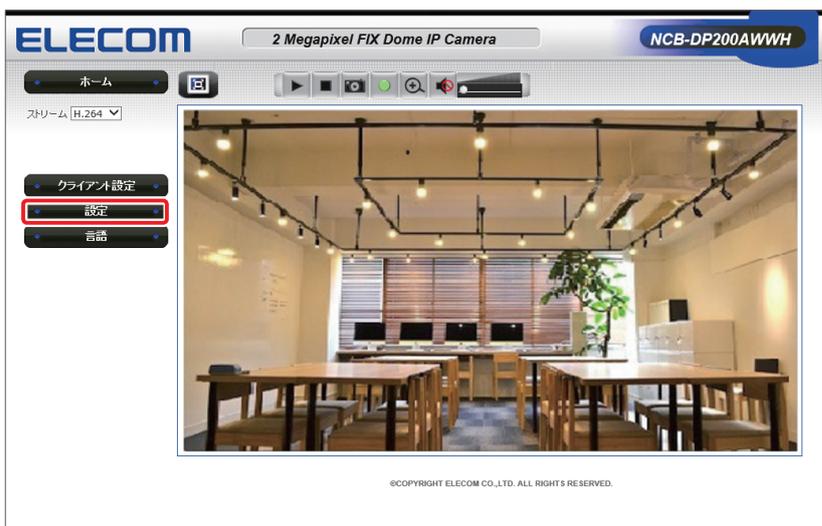


- 3 Web ブラウザーが起動し、ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力後、[OK] をクリックします。

**MEMO**

ユーザー名初期値：admin
パスワード初期値：admin

- 4 ホーム画面が表示されます。[設定] をクリックします。



- 5 [音声] をクリックし、「マイク有効」をチェックします。



6 「マイクゲイン」を選択し、[適用] をクリックします。



メニュー	内容
マイクゲイン	内蔵マイクの入力感度を選択します。 (初期値：0dB、オプション：0dB、+6dB、+12dB、+18dB)

MEMO マイクが有効時、音声タイプは [G711 u-law] で固定です。

以上でマイクの設定は完了です。

3.4

画質を設定する

ここでは、ネットワークカメラの画像調整、ビデオ設定の方法を説明します。

画質設定はカメラ Web ユーザーインターフェイスで行ないます。

カメラ Web ユーザーインターフェイスを起動するには、「SkyLink View Pro」の「設定」ボタンから機器画面にて、対象カメラを選択し「詳細」ボタンをクリックするか、もしくは、Web ブラウザーから直接、対象カメラの「IP アドレス」を入力する 2 つの方法があります。

3.4.1 画像設定をする

- 1 カメラ Web ユーザーインターフェイス「ホーム」画面で「設定」→「ビデオ」をクリックします。



- 2 「画像設定」タブで現在の画像の状態から、調整したい項目の数値を「+」もしくは「-」をクリックして、画質を調整します。初期値に戻す場合は、「初期設定」をクリックします。



内容	内容
明るさ	数値が大きいほど画像を明るくします。
コントラスト	数値が大きいほど画像のコントラストが強くなります。
彩度	数値が大きいほど鮮やかになり、小さいほど淡くなります。
シャープネス	数値が大きいほど輪郭がはっきりします。

3 露出の設定を変更したい場合は、露光モードを [手動] にし、それぞれの項目を設定します。



内容	内容						
日中モードの設定	<p>日中モード (カラー) の時の露出調整を行いません。</p> <table border="1"> <tr> <td>露光指数</td> <td>ISO 感度を設定します。 (初期値：100、範囲：0 ~ 255) ※数値を大きくすると暗くても映るようになりますが、画質は粗くなります。</td> </tr> <tr> <td>露光時間</td> <td>露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/60 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000</td> </tr> <tr> <td>ゲイン</td> <td>ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08</td> </tr> </table>	露光指数	ISO 感度を設定します。 (初期値：100、範囲：0 ~ 255) ※数値を大きくすると暗くても映るようになりますが、画質は粗くなります。	露光時間	露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/60 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	ゲイン	ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08
露光指数	ISO 感度を設定します。 (初期値：100、範囲：0 ~ 255) ※数値を大きくすると暗くても映るようになりますが、画質は粗くなります。						
露光時間	露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/60 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000						
ゲイン	ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08						

内容	内容						
夜間モードの設定 NCB-BP200BWGR/ NCB-DP200BUWH	夜間モード（白黒）の時の露出調整を行いません。						
	<table border="1"> <tr> <td>露光指数</td> <td>ISO 感度を設定します。 （初期値：160、範囲：0～255） ※数値を大きくすると暗くても映るようになりますが、画質は粗くなります。</td> </tr> <tr> <td>露光時間</td> <td>露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/30 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000</td> </tr> <tr> <td>ゲイン</td> <td>ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08</td> </tr> </table>	露光指数	ISO 感度を設定します。 （初期値：160、範囲：0～255） ※数値を大きくすると暗くても映るようになりますが、画質は粗くなります。	露光時間	露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/30 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	ゲイン	ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08
	露光指数	ISO 感度を設定します。 （初期値：160、範囲：0～255） ※数値を大きくすると暗くても映るようになりますが、画質は粗くなります。					
露光時間	露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/30 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000						
ゲイン	ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08						

MEMO

- ・ 露光モードの初期値：自動
- ・ 画像が暗すぎる場合は、露光時間の最大値を短くし、画面を明るくします。

4

[適用] をクリックします。



以上で画像設定は完了です。

3.4.2 ビデオ設定をする

- 1 カメラ Web ユーザーインターフェイス「ホーム」画面で [設定] – [ビデオ] をクリックします。



- 2 「ビデオ設定」タブをクリックし、メインストリームの設定をします。



内容	内容
H.264	H.264 形式（動画）でカメラ映像を表示します。
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：1920 × 1080 (1080P) オプション：1920 × 1080 (1080P)、1280 × 960 (960P)、1280 × 720 (720P)、720 × 480 (D1)、640 × 480 (VGA)、320 × 240 (QVGA)
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：30 オプション：30、25、20、15、10、8、5、3、2、1
レート制御	ビデオ画質／ビットレートを設定します。 初期値：ビデオ画質－中 オプション：ビデオ画質－最高、高、中、低、最低 ビットレート－ 512 ～ 6000kbps

内容	内容
MPEG4	MPEG4 形式（動画）でカメラ映像を表示します。
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：1920 × 1080 (1080P) オプション：1920 × 1080 (1080P)、1280 × 960 (960P)、1280 × 720 (720P)、720 × 480 (D1)、640 × 480 (VGA)、320 × 240 (QVGA)
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：25 オプション：25、20、15、10、8、5、3、2、1
ビデオ画質	ビデオ画質を設定します。 初期値：ビデオ画質－最高 オプション：ビデオ画質－最高、高、中、低、最低

【参考】各解像度における推奨ビットレート（レート制御：ビットレートの場合）

ビデオ解像度	フレームレート	レート制御 (kbps)
1920 × 1080	30	4000 ~ 6000
1920 × 1080	15	2000 ~ 3000
1920 × 1080	10	1000 ~ 2000
1280 × 960	30	2000 ~ 3500
1280 × 960	15	1000 ~ 2500
1280 × 720	15	800 ~ 2300
720 × 480	15	768 ~ 1500
640 × 480	15	512 ~ 1200
320 × 240	15	256 ~ 900

※推奨ビットレート以下に設定した場合、画像が正しく表示されなくなります。

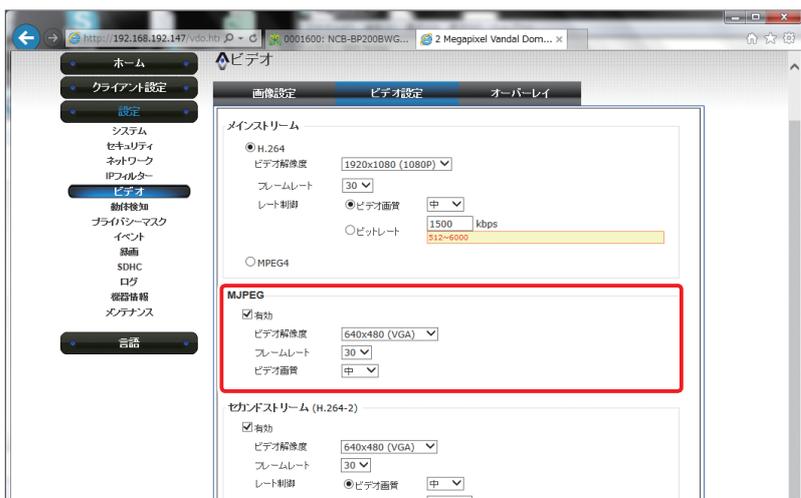
MEMO

ビデオ解像度を変更した場合、プライバシーマスクの設定は解除されます。
必要な場合、再度設定してください。

MEMO

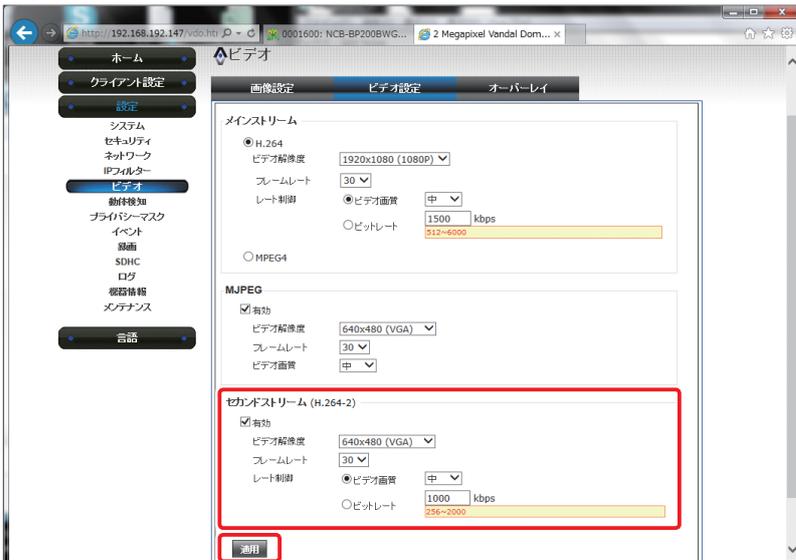
監視映像を1時間録画するのに必要な空き容量は次の式から計算できます。
必要な空き容量 (GB) = ビットレート (kbps) / 8 × 60 (秒) × 60 (分) / 1000 / 1000

3 MJPEG の各項目を設定します。



内容	内容
有効	MJPEG 形式の有効／無効を設定します。 初期値：有効
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：640 × 480 (VGA) オプション：720 × 480 (D1)、640 × 480 (VGA) 320 × 240 (QVGA)
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：30 オプション：30、25、20、15、10、8、5、3、2、1
ビデオ画質	ビデオ画質を設定します。 初期値：中 オプション：最高、高、中、低、最低

4 セカンドストリーム（H.264-2）の設定をし、最後に〔適用〕をクリックします。



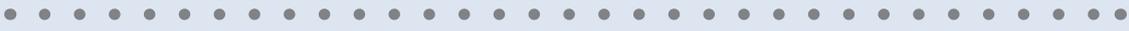
内容	内容
セカンドストリーム (H.264-2)	H.264 形式（動画）でカメラ映像を表示します。
有効	セカンドストリームの有効／無効を設定します。 初期値：有効
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：640 × 480 (VGA) オプション：640 × 480 (VGA)、320 × 240 (QVGA)
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：30 オプション：30、25、20、15、10、8、5、3、2、1
レート制御	ビデオ画質／ビットレートを設定します。 初期値：ビデオ画質－中 オプション：ビデオ画質－最高、高、中、低、最低 ビットレート－ 256 ～ 2000kbps

MEMO

セカンドストリームを使用しないレコーダーでは、「有効」のチェックをはずして「無効」に設定してください。

以上でビデオ設定は完了です。

Chapter 4



録画する

4.1 画像を録画する

ネットワークカメラの画像を録画する方法を説明します。

MEMO

SkyLink View Proからの録画は、管理用PCがスリープになったりシャットダウンした場合、録画が正常に行われないため、録画中は電源が落ちないようにしてください。
管理用PCの電源を切る必要がある場合は、録画を停止した上で、シャットダウンをお願いします。

4.1.1 録画設定をする

- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (設定) をクリックします。



- 2 [録画] をクリックします。

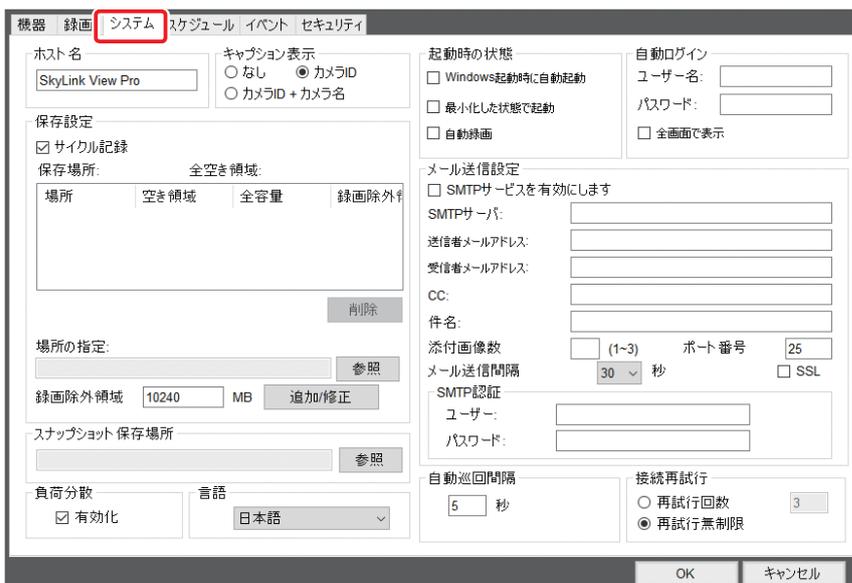


3 登録カメラ一覧からカメラを選択し、「録画モード」をチェックします。

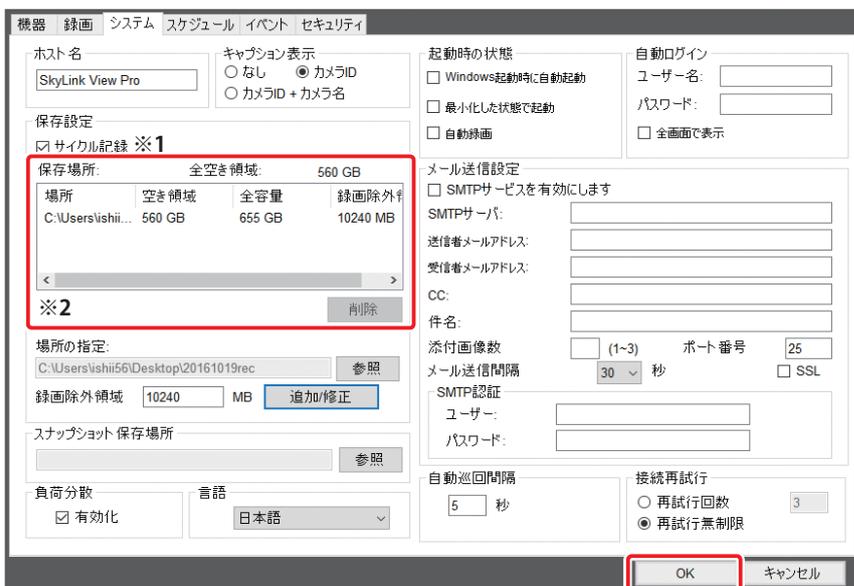


メニュー	内容
録画しない	カメラ映像を録画しません。 ※スケジュール録画を停止しますが、手動録画は可能です。
常時録画	カメラ映像を常に録画します。
動体検知	動体検知された時のみ録画します。
動体検知 (カメラ)	この項目は施工業者で設定します。

4 [システム] をクリックします。



5 「保存場所」に録画の保存先が登録されていることを確認し、[OK] をクリックします。



※1 「サイクル記録」(初期値：有効) 有効時は、容量が足りなくなった場合に、古い録画ファイルを自動的に削除して録画を続けます。



注意

NAS等の録画装置が実装する「ごみ箱機能」が有効な場合、「サイクル記録」は有効に動作しません。録画装置の「ごみ箱機能」を無効にしてください。

※2 「保存場所」の登録方法は「2.2.5 カメラ映像の録画先を設定する」(P21)をご覧ください。

6 変更確認画面で、[はい] をクリックします。



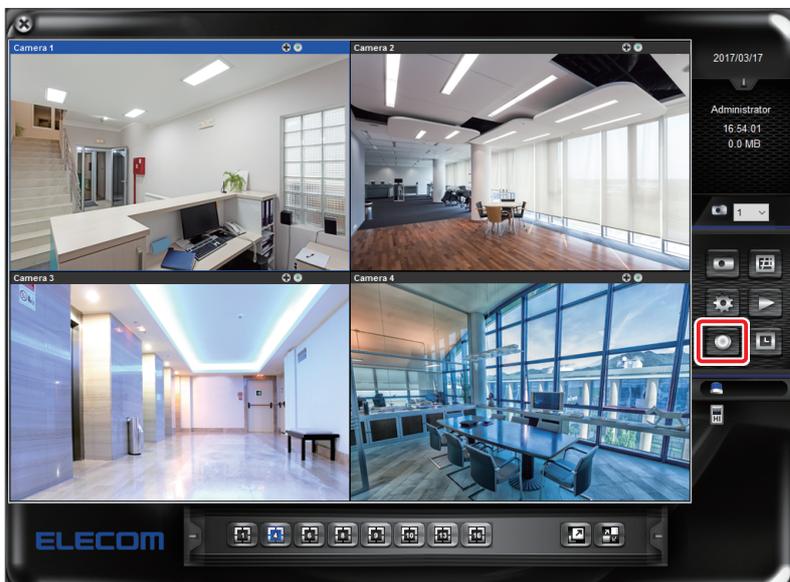
7 メイン画面に戻ります。



以上で録画設定は完了です。

4.1.2 録画する

- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの（録画）をクリックします。



- 2 録画中、録画されている画面には「REC」と表示され、録画ボタンも赤くなります。

●カメラ4台とも録画モードが「常時録画」の場合



- 3 再度メニューアイコンの（録画）をクリックすると、録画が終了します。

MEMO

複数台購入された場合、全てのカメラを[常時録画]か[動体検知]にしないと、録画いただけません。カメラごとに録画される場合は、「4.1.3 手動で録画する」(P51)でカメラごとに録画してください。

以上で「録画する方法」は完了です。

4.1.3 手動で録画する

- 1 録画したいカメラのウィンドウ上部にある  (手動録画) をクリックします。



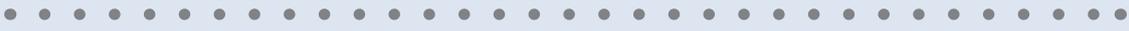
- 2 録画したい画面には「REC」と表示され、手動録画ボタンも赤くなります。



- 3 再度、 (手動録画) をクリックすると、録画が終了します。

以上で「手動で録画する方法」は完了です。

Chapter 5



再生する

5.1 画像を再生する

録画した画像を再生する方法を説明します。

- ・ アドバンス検索：日付毎に録画データを検索します。
- ・ イベント検索：発生イベント毎に検索を表示します。

5.1.1 アドバンス検索で再生する

- 1 メイン画面右にあるメニューアイコンの  (再生) をクリックします。



- 2 再生ウインドウが開きます。再生ウインドウの  (アドバンス検索) をクリックします。



3 「検索ダイアログ」画面で、検索条件を入力し「検索」をクリックします。



メニュー	内容
期間	開始時間と終了時間を設定します。
録画モード	再生したい画像の録画モードを設定します。
カメラ	再生したいカメラを設定します。

4 検索結果一覧から再生したいカメラをチェックし、「再生」をクリックします。



【参考】 検索結果一覧の見方

	ID	24	24
		15	16
<input checked="" type="checkbox"/> 1	[サムネイル]	[サムネイル]	[サムネイル]
<input checked="" type="checkbox"/> 2	[サムネイル]	[サムネイル]	[サムネイル]
<input checked="" type="checkbox"/> 3	[サムネイル]	[サムネイル]	[サムネイル]
<input type="checkbox"/> 4	[サムネイル]	[サムネイル]	[サムネイル]

メニュー	内容
① 時刻	上段：日付、下段：時刻 (h) を表示します。
② ID	カメラの ID 番号を表示します。

メニュー		内容
3	結果	表示なし：録画データがないことを表示します。 ■ ：常時録画モードのデータがあることを表示します。 ■ ：動体検知モードのデータがあることを表示します。

5 画面下の再生ボタンをクリックすると、4 で選択した録画画像が再生されます。



以上で「アドバンス検索で再生する方法」は完了です。

5.1.2 イベント検索で再生する

1 メイン画面右にあるメニューアイコンの▶ (再生) をクリックします。



- 2 再生ウィンドウが開きます。再生ウィンドウの  (イベント検索) をクリックします。



- 3 「検索ダイアログ」画面で、検索条件を入力し [検索] をクリックします。



メニュー	内容
期間	開始時間と終了時間を設定します。
録画モード	再生したい画像の録画モードを設定します。
カメラ	再生したいカメラを設定します。

4 検索結果一覧から再生したいイベントを選択し、**[再生]** をクリックします。



5 画面下の再生ボタンをクリックすると、**4** で選択した録画画像が再生されます。



以上で「イベント検索で再生する方法」は完了です。

5.2 再生ウインドウの使い方

再生ウインドウの操作方法を説明します。

5.2.1 1台のみ再生



メニュー	内容
① 終了	再生ウインドウを最小化もしくは再生を終了します。
② 時刻	現在の時刻が表示されます。
③ ズーム	ズームイン / ズームアウトをします。
④ 状況	状態を表示します。
⑤ 検索	アドバンス検索 (P.53)、イベント検索 (P.55) を行ないます。
⑥ スナップショット	再生中の画像のスナップショットをとります。
⑦ スピードコントロール	再生のスピードを設定します。 オプション：1/32、1/16、1/8、1/4、1/2、1、2、4、8、16、32 ※再生中にスピードを変更することはできません。
⑧ スライダー	再生中の録画データの中で、現在再生している位置を示します。
⑨ 操作メニュー	：先頭まで巻き戻し、：巻き戻し、：停止、：再生 ：一時停止、：早送り、：最後まで早送り ：音声オン / オフ (NCB-DP200AWWH のみ)

5.2.2 複数台再生



メニュー		内容
①	終了	再生ウィンドウを最小化もしくは再生を終了します。
②	時刻	現在の時刻が表示されます。
③	状況	状態を表示します。
④	検索	アドバンス検索 (P.53)、イベント検索 (P.55) を行ないます。
⑤	スピードコントロール	再生のスピードを設定します。 オプション：1/32、1/16、1/8、1/4、1/2、1、2、4、8、16、32 ※再生中にスピードを変更することはできません。
⑥	スライダー	再生中の録画データの中で、現在再生している位置を示します。
⑦	操作メニュー	全チャンネルの操作を行ないます。 ⏸：全チャンネル一時停止、⏪：全チャンネル再生、 ⏹：全チャンネル一時停止
⑧	個別操作メニュー	選択中のチャンネルの操作を行ないます。再生中のファイル名も表示されます。 メニュー上部の緑のライン：再生中の録画データの中で、現在再生している位置を示します。 ⏸：一時停止、⏹：停止、 🔊：音声オン/オフ (NCB-DP200AWWH のみ)、 ⏮：巻き戻し、⏭：早送り、📷：スナップショット

5.2.3 スナップショットを撮る

再生中にスナップショットを撮る方法を説明します。

- 1 スナップショットを撮りたい場所で、 (スナップショット) もしくは  (スナップショット) をクリックします。

〈1台のみ再生時〉



〈複数台再生時〉



1画面のみで再生しているときは、右側にあるボタンが有効

多画面で再生表示しているときは該当画面内の個別操作メニューにあるボタンが有効

- 2 「画像処理」画面で画像の設定をし、「名前を付けて保存」をクリックし、任意のフォルダーを指定して保存します。



メニュー	内容
明るさ	数値が大きいほど画像を明るくします。
コントラスト	数値が大きいほど画像のコントラストが強くなります。
グレースケール	画像を白黒にします。
シャープ	画像をシャープにします。
ソフト	画像をソフトにします。
名前を付けて保存	スナップショットした画像を指定した場所に保存します。
印刷	スナップショットした画像を印刷します。
キャンセル	再生ウインドウに戻ります。
リセット	画像処理（明るさ、コントラスト、グレースケール、シャープ、ソフト）を全てリセットします。

以上で「スナップショットを撮る方法」は完了です。

Chapter 6



付録

6.1 SkyLink View Pro を使用する

本ネットワークカメラを設定・管理するには管理ソフト「SkyLink View Pro」もしくは「Webブラウザ上でカメラWebユーザーインターフェイスを使用します。

ここでは、管理ソフト「SkyLink View Pro」の各画面・機能の説明をします。

6.1.1 メイン画面

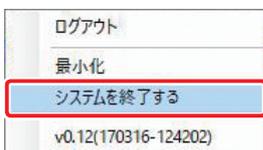
ソフトウェアを起動した際に表示されるメイン画面について説明します。



メニュー	内容
① 終了	ログアウト / ログイン、最小化、終了します。および「SkyLink View Pro」のバージョンが確認できます。
② ライブビューエリア	ネットワークカメラのライブ映像を表示します。
③ 日付時刻エリア	システムの日付時刻、またストレージの空き容量を表示します。
④ カメラ選択エリア	登録しているカメラから対象のカメラを選択します。
⑤ 機能選択エリア	スナップショット (→ P.65)、eMap (→ P.15)、設定 (→ P.66)、再生 (→ P.52)、録画 (→ P.46)、スケジュール (→ P.74)
⑥ ライブビューモードエリア	ライブビューエリアに表示するモードを選択します。(→ P.26) 1～16分割モード
⑦ フルスクリーンモード	ライブビューを PC の全画面表示します。
⑧ 自動巡回モード	登録カメラを自動で切り替え表示します。

SkyLink View Pro を終了する

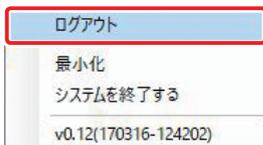
- 1 メイン画面左上にあるをクリックします。
- 2 プルダウンメニューから[システムを終了]をクリックします。



- 3 「SkyLink View Pro」が終了します。

別の ID で操作する

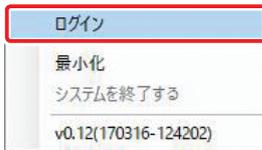
- 1 メイン画面左上にあるをクリックします。
- 2 プルダウンメニューから[ログアウト]をクリックします。



- 3 メイン画面に戻ります。再度、メイン画面左上にあるをクリックします。



- 4 プルダウンメニューから[ログイン]をクリックします。



- 5 ログイン画面が表示されます。



- 6 登録している別ユーザー名、パスワードを入力し、[OK]をクリックします。

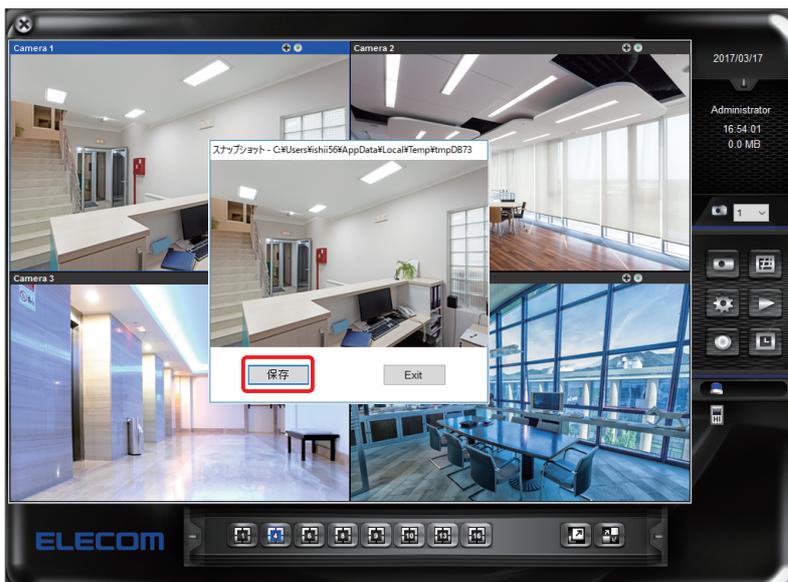
6.1.2 スナップショット

選択したカメラ映像のスナップショットをとります。

- 1 メイン画面右の  でカメラを選択し、 をクリックします。



2 スナップショット画面が表示されます。[保存]をクリックします。



MEMO

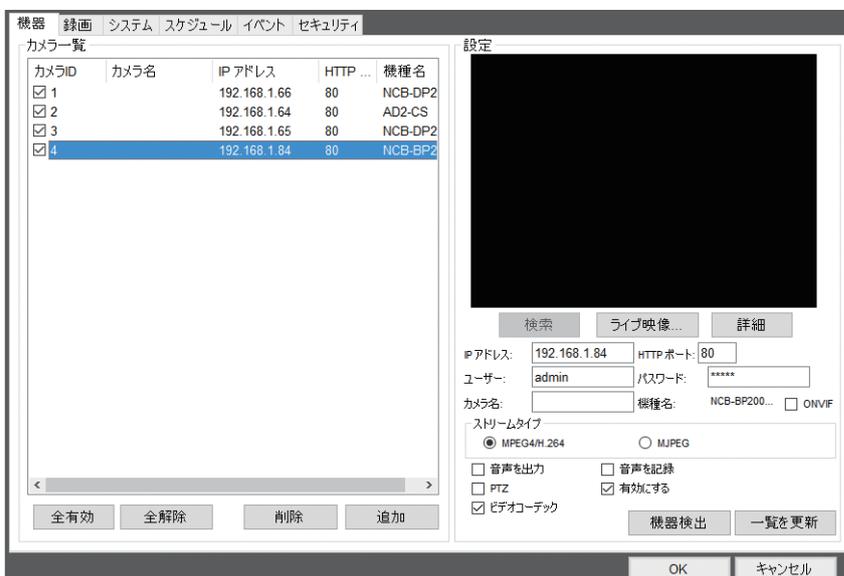
スナップショットは「設定」にある「システム」で登録した「スナップショット保存場所」に保存されます。

6.1.3 設定

カメラ、システムの各設定を行ないます。

機器

「SkyLink View Pro」で管理するカメラの登録・削除、設定を行ないます。



●設定の内容

カメラ一覧	SkyLink View Pro で管理するカメラを一覧表示します。
全有効	カメラ一覧にあるカメラ全てを選択します。
全解除	カメラ一覧での選択を全て解除します。
削除	カメラ一覧から選択しているカメラを削除します。
追加	カメラ一覧に管理するカメラチャンネルを追加します。
検索	同じネットワークに接続されているカメラを検索します。
ライブ映像 ...	カメラ一覧で選択しているカメラのライブ映像を表示します。
詳細	カメラ一覧で選択しているカメラの詳細設定をします。 クリックするとカメラ本体の Web ユーザーインターフェイスが起動します。
IP アドレス	カメラの IP アドレスを表示します。
HTTP ポート	HTTP ポート番号を表示します。
ユーザー	カメラ本体の管理ユーザー名を表示します。
パスワード	本製品では、カメラ本体のパスワードです。
カメラ名	本製品では、カメラ本体のカメラ名です。
機種名	本製品では、カメラ本体の型番を表示します。
ONVIF	ONVIF の有効 / 無効を表示します。
ストリームタイプ	カメラのストリームタイプ、[MPEG-4/H.264] もしくは [MJPEG] を選択します。
音声を出力	ご使用いただけません。
音声を記録	ご使用いただけません。
PTZ	ご使用いただけません。
有効にする	チェックを外すと、カメラ一覧の選択を解除できます。
ビデオコーデック	ビデオコーデックの有効 / 無効を表示します。
機器検出	ONVIF でカメラを登録する時、検索でカメラを選択後 ONVIF 項目をチェック（有効）して機器検出後、一覧に追加します。
一覧に追加	カメラをカメラ一覧に追加します。
一覧を更新	カメラ一覧を更新します。

MEMO

ユーザー、パスワードは、カメラ側で設定したログイン ID とパスワードを設定してください。
ここでカメラ側の設定を変更することはできません

録画

「SkyLink View Pro」で管理するカメラの録画モード設定、動体検知設定をします。



● 設定の内容

録画設定	録画モードを設定します。
録画しない	カメラ映像を録画しません。
常時録画	カメラ映像を常に録画します。
動体検知	メイン画面で録画が有効の場合、動体検知された時から 59 秒録画します。 ※検出から録画が開始されるまで 1 秒ほどのタイムラグがあります。
動体検知 (カメラ)	この項目は施工業者で設定します。
動体検出領域設定	選択したカメラの動体検知の設定をします。
感度	動体検知の感度を設定します。数値が高いほど高感度です。 初期値：5 範囲：1～10
マスク	動体検知マスク範囲を設定します。
+	マスク範囲を追加します。(追加範囲は動体検知しません)
-	マスク範囲を削除します。(削除範囲は動体検知します)
リセット	動体検知マスク範囲をリセットし、全範囲マスク状態に戻します。
全てのカメラに適用	設定した内容を一覧にあるカメラ全てに設定します。

システム

「SkyLink View Pro」で管理するネットワークカメラシステム全体の設定をします。

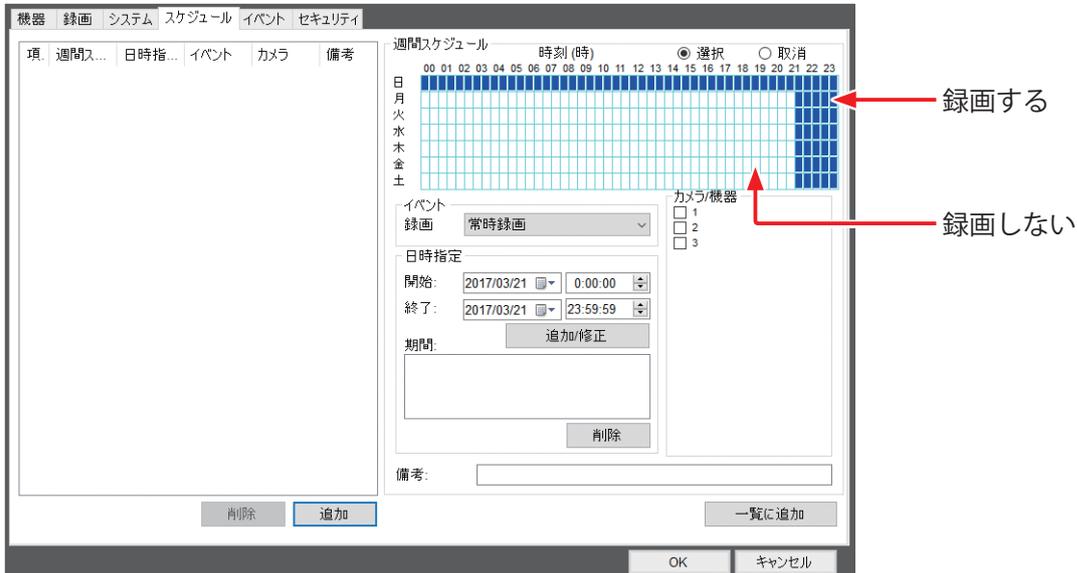
● 設定の内容

ホスト名	ネットワークカメラシステムの名称を設定します。
キャプション表示	メイン画面でのテキストキャプション表示の設定をします。
なし	キャプション表示しません。
カメラ ID	カメラ番号を表示します。
カメラ ID + カメラ名	カメラ番号と「機器」タブで設定したカメラ名を表示します。
保存設定	動画を保存する場所を設定します。
サイクル記録	<p>サイクル記録の設定をします。</p> <p>チェックあり：保存場所の空き容量が不足すると、最も古い録画ファイルを上書きし保存します。</p> <p>チェックなし：保存場所の空き容量が不足すると、録画を停止します。</p> <p> 注意 NAS 等の録画装置が実装する「ごみ箱機能」が有効な場合、「サイクル記録」は有効に動作しません。録画装置の「ごみ箱機能」を無効にしてください。</p>
保存場所	設定した保存場所を一覧表示します。
削除	保存場所一覧で選択した場所を削除します。
場所の指定	保存場所を指定します。
参照	動画を保存するストレージ、フォルダーを選択します。選択すると「場所の指定」に表示されます。
録画除外領域	保存する場所に指定したストレージの録画しない容量（最低空き容量）を設定します。
追加 / 修正	保存場所一覧への追加、保存場所の修正（録画除外領域の変更など）をします。

スナップショット保存場所	スナップショット画像の保存場所を設定します。
負荷分散	管理用 PC の CPU 負荷の分散の有効 / 無効を設定します。
言語	画面に表示される言語を設定します。変更は、SkyLink View Pro を再起動で有効になります。 初期値：日本語 オプション：日本語、English
起動時の状態	自動起動の設定をします。
Windows 起動時に自動起動	管理用 PC を起動すると、SkyLink View Pro が起動します。
最小化した状態で起動	管理用 PC を起動すると、SkyLink View Pro が起動し最小化されます。メイン画面を表示するには Windows のタスクバーから表示させてください。
自動録画	SkyLink View Pro が起動すると同時に録画します。
自動ログイン	設定すると SkyLink View Pro に自動ログインします。
ユーザー名	自動ログインするユーザー名を設定します。
パスワード	自動ログインするパスワードを設定します。
全画面で表示	自動ログイン時、全画面表示で SkyLink View Pro が起動します。
メール送信設定	メール送信設定をします。
SMTP サービスを有効します	チェックの場合、動体検知された際、画像付きメールで通知します。
SMTP サーバー	メールを送信する SMTP サーバーのアドレスを設定します。
送信者メールアドレス	メールを送信する際の送信元メールアドレスを設定します。
受信者メールアドレス	メールを送信する際の送信先メールアドレスを設定します。
CC	メールの送信先を追加する場合、送信先メールアドレスを設定します。
件名	送信するメールの件名を入力します。
添付画像数	添付するスナップショットの画像数を設定します。 範囲：1～3
ポート番号	SMTP サーバーで使用するポートを設定します。 初期値：25 使用可能なポート番号：587
メール送信間隔 (秒)	メールの送信間隔を設定します。 初期値：30 オプション：10、20、30、40、50、60
SSL	チェックの場合、SMTP サーバーで使用する暗号化方式を「SSL」「STARTTLS」に設定します。
SMTP 認証	SMTP サーバーを使用するためのユーザー名 (アカウント名) とパスワードを設定します。
自動巡回間隔 (秒)	メイン画面で [自動巡回] モードを選択時の間隔を設定します。 範囲：5～99 秒
接続再試行	ネットワークカメラと通信が切断した時の再接続方法を設定します。
再試行回数	ネットワークカメラに接続するまでの再試行回数を設定します。 初期値：3
再試行無制限	ネットワークカメラに接続するまで再試行します。

スケジュール

録画イベント（「常時録画」、「動体検知」）を行うスケジュールを設定します。
設定後、メイン画面のスケジュールアイコンをクリックして有効にします。

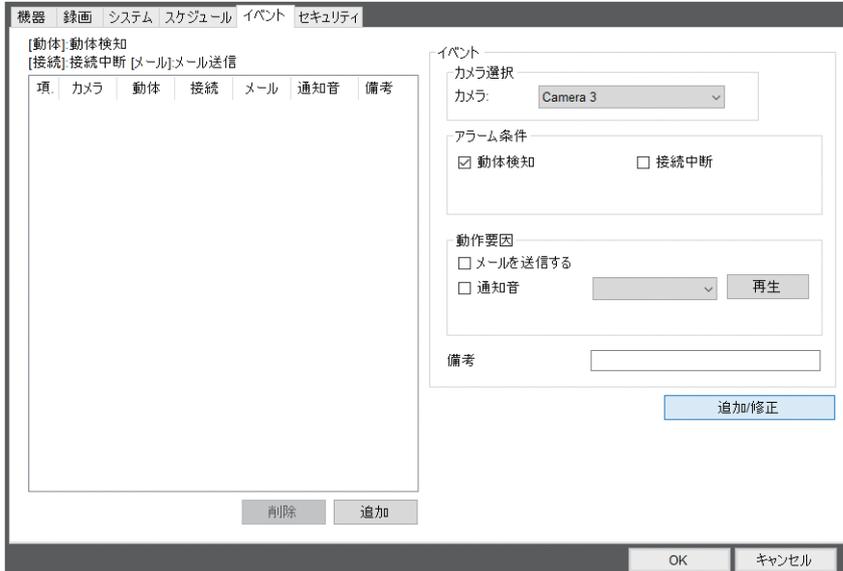


● 設定の内容

削除	一覧で選択した既存のスケジュールを削除します。
追加	スケジュールを新規登録します。
週間スケジュール	録画する時間帯を設定します。スケジュール表は 30 分単位です。録画する時間帯は■で表示します。
選択	スケジュール表に録画する時間帯を追加します。
削除	スケジュール表から録画する時間帯を削除します。
イベント	録画モードを設定します。 初期値：常時録画 オプション：常時録画、動体検知
日時指定	日時を指定して録画する時間帯を設定します。
開始	録画を開始する日時を入力します。
終了	録画を終了する日時を入力します。
追加 / 修正	期間一覧に指定時間を追加、また、既存の指定時間を修正します。
期間	設定した日時指定一覧を表示します。
削除	日時指定一覧から選択した指定時間を削除します。
カメラ機器	スケジュールに沿って録画するカメラ機器を設定します。
備考	スケジュールに対する備考を入力できます。
一覧に追加	設定したスケジュールを一覧に追加します。

イベント

登録しているネットワークカメラに動体検知や接続中断が発生したことをメールや管理用PCの音声で通知する設定をします。



●設定の内容

削除	一覧で選択した既存のイベントを削除します。
追加	イベントを新規登録します。
カメラ選択	アラーム対象のカメラを選択します。
アラーム条件	イベントが発生する条件を設定します。 初期値：動体検知 オプション：動体検知、接続中断
動作要因	アラームが発生した際、通知する方法を設定します。(複数選択可)。
メールを送信する	システムで設定したメール送信先に、メール送信します。
通知音	通知音を鳴らします。5種類あるサウンド (bell.wav、ding.wav、nofity.wav、start.wav、valarm.wav) から選択します。[再生] をクリックすると、サウンドの確認ができます。
備考	イベントに対する備考を入力できます。
追加 / 修正	一覧にイベントの追加、または選択した既存のイベントの修正します。

セキュリティ

SkyLink View Pro にログインするユーザーの登録・設定ができます。

● 設定の内容

管理者	管理者のパスワードを設定します。 管理者のユーザー名は「admin」固定です。
ユーザー一覧	登録しているユーザーを一覧で表示します。
削除	ユーザー一覧で選択した既存のユーザーを削除します。
追加	ユーザーを新規登録します。
ユーザー情報	ログインするユーザーを設定します。
ユーザー名	ユーザー名を入力してください 入力可能文字数：1～32文字 <使用可能文字> ・半角英数字、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ピリオド) のみ
説明	ユーザーに関する情報を入力してください。
パスワード	ユーザーのログイン時のパスワードを入力してください。 入力可能文字数：4～8文字 <使用可能文字> ・半角英数字、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ピリオド) のみ
パスワード再入力	ログイン時のパスワードを入力してください。[パスワード]と同じものです。
ユーザー権限	登録するユーザーの権限を設定します。
表示	[画面表示変更]に加え、 [カメラマップ操作] を許可するかどうか設定します。
操作権限	下記オプションの操作を許可するかどうか設定します。 オプション：スケジュール、録画、再生
カメラ一覧	登録するユーザーの操作対象のカメラを選択します。一覧には機器タグで登録したカメラを表示します。
全て選択	表示されているカメラ全てを選択します。
全選択解除	カメラ選択を全て解除します。
追加 / 修正	ユーザー一覧にユーザーの追加、または選択した既存のユーザーの設定を修正します。

6.1.4 スケジュール

登録した録画スケジュールにあわせ、カメラ映像を録画します。
事前にスケジュール（→ P.71）の設定を行った後、**【スケジュール有効】** ボタンから録画を開始してください。



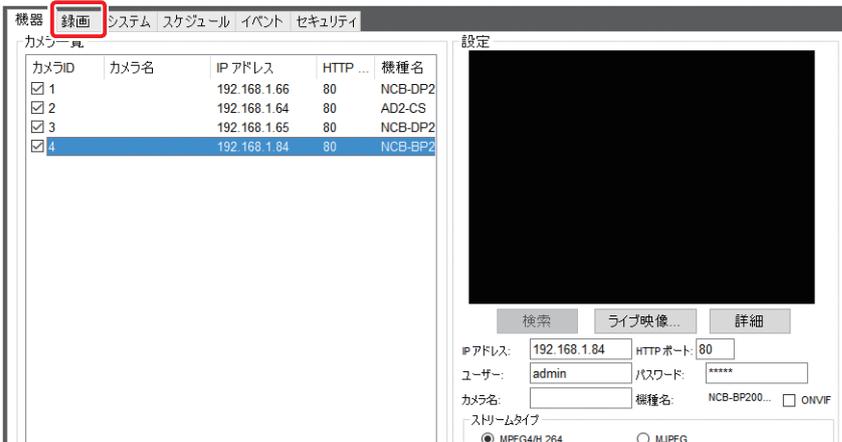
6.1.5 動体検知の設定

カメラの動体検知設定を行ないます。

- 1 メイン画面の⚙️（**【設定】**）をクリックします。



2 [録画] タブをクリックします。



3 カメラ選択エリアにて動体検知するカメラを選択します。グリッドパターンがあるカメラ映像が表示されます。



4 カメラ映像画面で動体検知したい範囲をマウスでドラッグします。



MEMO

出荷時、動体検知範囲は未設定になっています。(全範囲マスク状態)

5 録画設定で[動体検知]をクリックします。



6 動体検知設定(ローカル)で「感度」をマークをスライドし、設定します。



7 動体検知範囲を再度設定する場合は、「マスク」の[+][−]を使い、設定します。



●マスク範囲を追加する場合（動体検知しない範囲を追加）

- ① [+] をクリックします。
- ② カメラ映像で検知しない範囲をドラッグします。
- ③ ドラッグした範囲にグリッドが表示されます。

●マスク範囲を削除する場合（動体検知する範囲を追加）

- ① [-] をクリックします。
- ② カメラ映像で検知する範囲をドラッグします。
- ③ ドラッグした範囲のグリッド表示がなくなります。

MEMO

グリッドパターンの色が識別しにくい場合について

カメラ映像とグリッドパターンの色が似ている場合などパターンが識別しにくい際は、以下の手順で色の変更ができます。

- ① 「マスク」のカラーをクリックします。



- ② 「色の設定」画面で変更したいカラーを選択し、[OK]をクリックします。[色の作成]をクリックし、オリジナルの色を使用することもできます。（図は[赤]を選択した場合です）



- ③ 「マスク」のカラーが変更されます。



8 [OK]をクリックします。



9 変更確認画面で [はい] をクリックし、メイン画面に戻ります。



10 動体検知した場合、「M」と表示します。



以上で、動体検知の設定は完了です。

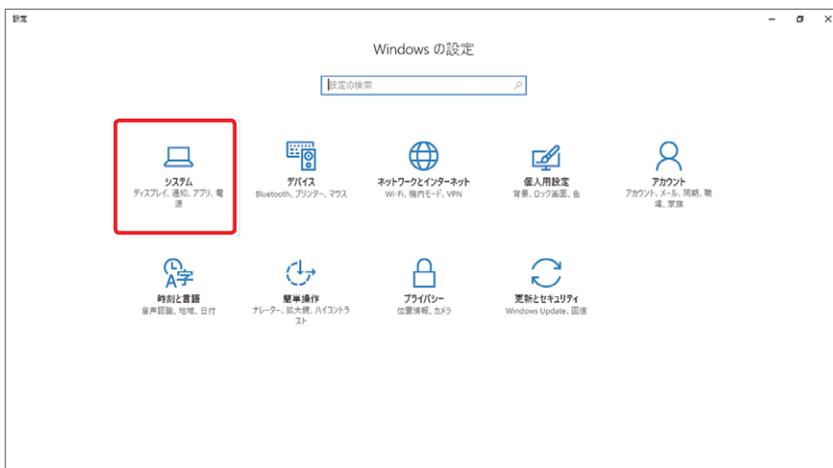
6.1.6 SkyLink View Pro をアンインストールする

「SkyLink View Pro」の Windows10 のアンインストールの方法を説明します。
※バージョンアップ時にアンインストールする必要はありません。

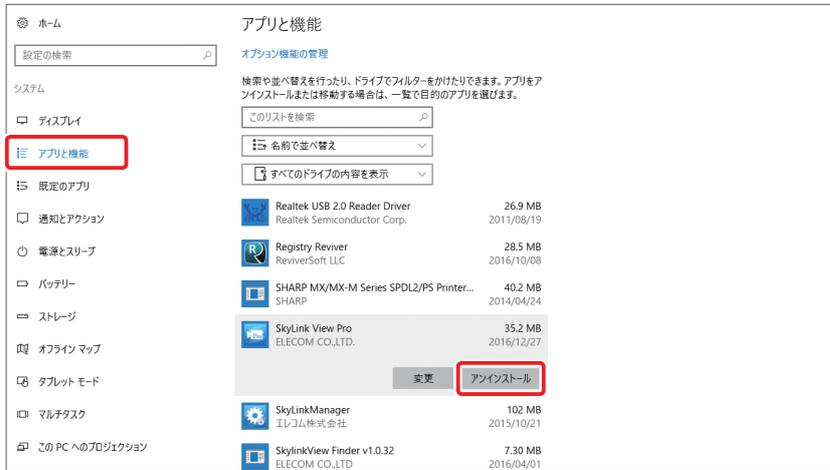
- 1 [Windows (スタートメニュー)] → [設定] とクリックします。



- 2 「Windows の設定」画面にて [システム] をクリックします。



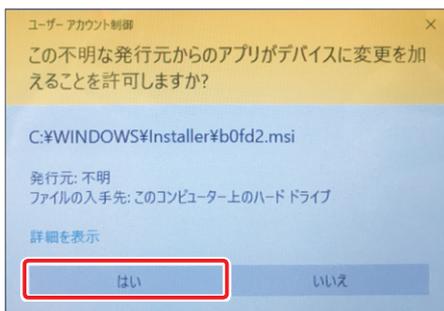
- 3** システム画面の左サイドメニューから **【アプリと機能】** を選択し、**【SkyLink View Pro】** をクリックし表示されるボタンから **【アンインストール】** をクリックします。



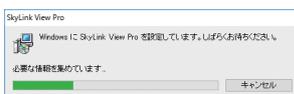
- 4** 表示される確認画面で再度 **【アンインストール】** をクリックします。削除の準備が始まります。



- 5** 「ユーザーアカウント制御のこの不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」の **【はい】** をクリックします。



- 6** アンインストールが開始され、完了後、「アプリと機能」画面が表示されます。



MEMO

● Windows8.1 の場合

- ① スタート画面で左下に表示される  をクリックします。
- ② 画面を右にスクロールし、[Windows システムツール]メニューにある [コントロールパネル] をクリックします。
※ショートカットキーでは、 (Windows ロゴキー) +  (X キー) を押すと表示されるメニューから [コントロールパネル] を選択します。
- ③ [コントロールパネル] メニューにある [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- ④ 「プログラムのアンインストールまたは変更」画面の一覧の中から [SkyLink View Pro] をクリックします。
- ⑤ プログラム一覧の上にある [アンインストール] をクリックします。
- ⑥ 画面の指示に従って進め、[SkyLink View Pro] を削除します。

● Windows7 の場合

- ① デスクトップ画面左下にある [スタート] アイコンをクリックします。
- ② メニューにある [コントロールパネル] をクリックします。
- ③ [コントロールパネル] メニューにある [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- ④ 「プログラムのアンインストールまたは変更」画面の一覧の中から [SkyLink View Pro] をクリックします。
- ⑤ プログラム一覧の上にある [アンインストール] をクリックします。
- ⑥ 画面の指示に従って進め、[SkyLink View Pro] を削除します。

以上で、「SkyLink View Pro」のアンインストールは完了です。

6.2 カメラWebユーザーインターフェイス

本製品は、Webブラウザにて、IPアドレスを入力することにより、本製品に接続することができます。IPアドレスは、管理ソフト「SkyLink View Pro」のカメラ一覧にて確認できます。カメラの詳細設定はカメラ Web ユーザーインターフェイスで行ないます。また、カメラ本体の設定は、管理者のみが実行できます。

MEMO

カメラ Web ユーザーインターフェイスでは、ActiveX を使用します、ブラウザにダウンロードの指示が出たらダウンロードして使用してください。



注意

この Web ユーザーインターフェイスで設定すると、映像の解像度や録画フォーマット、そのほかトータルの録画時間や録画映像の品質に直接かかわる項目を変更することができます。**設置のとき以外の通常の映像の確認の時には、この項目は変更されないようにお願いします。**

6.2.1 主な機能

カメラWebユーザーインターフェイスにある機能は次の表の通りです。

機能メニュー		内容	ページ
ホーム		カメラのライブ映像を表示します。	P.85
クライアント設定		通信プロトコルを表示します。	P.86
設定	システム	カメラの名称、LED 状態、カメラのシステム時刻の設定をします。	P.87
	セキュリティ	カメラのWeb管理画面の管理者パスワード変更や、管理画面にログインするユーザーの登録・設定をします。	P.89
	ネットワーク	カメラのネットワークや QoS などの設定をします。	P.91
	IP フィルター	IP フィルタリング機能の設定をします。	P.97
	ビデオ	カメラ画質、動画解像度などの設定をします。	P.98
	音声	音声の設定をします。	P.106
	動体検知	動体検知の有効 / 無効を設定します。	P.107
	プライバシーマスク	プライバシーマスクの設定をします。	P.108
	イベント	イベントの登録、サーバーの設定をします。	P.109
	録画	録画のスケジュールや録画先の設定をします。	P.115
	SDHC	microSD メモリーカードの状態確認、保存ファイルの検索・一覧表示をします。	P.117
	ログ	システムログが表示されます。	P.119
	機器情報	カメラ本体の機器情報が表示されます。	P.121
メンテナンス	カメラ本体の再起動、初期化、バックアップ、リストア、ファームウェアの更新をします。	P.122	
言語		Web ユーザーインターフェイス画面で表示される言語を設定します。	P.123

6.2.2 Web ユーザーインターフェイスを使用する

Webユーザーインターフェイスにアクセスするには、2通りの方法があります。

- SkyLink View Pro で **〔設定〕** - **〔機器〕** - カメラ選択 - **〔詳細〕** をクリック
- Web ブラウザーで IP アドレスを直接入力

いずれの方法もはじめにユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

Web管理画面へのログイン手順を説明します。

1 コンピューターでWebブラウザ (Internet Explorer) を起動します。

2 アドレスバーに、カメラのIPアドレスを入力します。



MEMO

●工場出荷時

IP アドレス「http://192.168.1.99/」、サブネットマスク「255.255.255.0」と設定されています。Web 管理画面へログインするには、管理用 PC の IP アドレスをカメラに合わせてください。

【例】カメラの IP アドレスが 192.168.1.99 の場合

以下のとおりに設定します。

管理 PC のアドレス：192.168.1.x (x は 1 ~ 254 の間の整数)

サブネットマスク：255.255.255.0

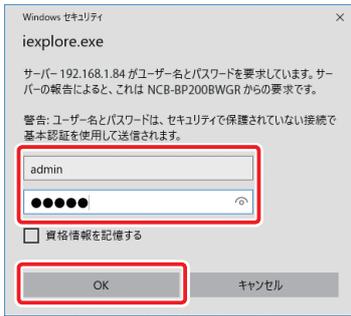
●IP アドレス確認方法

カメラの IP アドレスは SkyLink View Pro で確認できます。

〔設定〕 - **〔機器〕** をクリックします。



3 ユーザー名とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



MEMO

ユーザー名初期値：admin
パスワード初期値：admin

4 Webユーザーインターフェイスが表示されます。



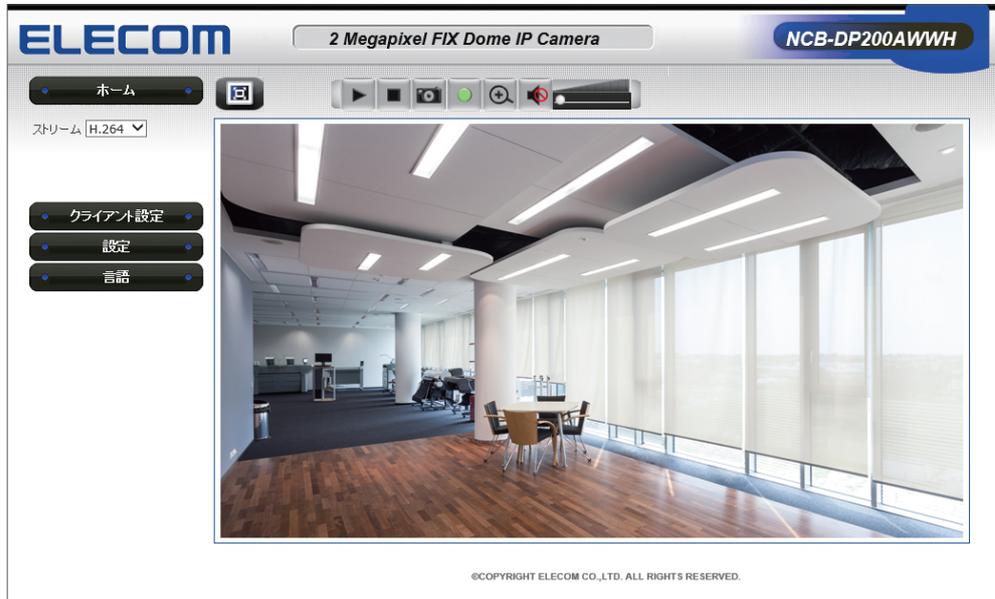
Web画面は2つのエリアで構成されています。

画面左側にメインメニュー、そして右側にライブ映像や設定パラメーターを表示します。

- ◆**エリア 1** – 表示するメニューを選択します。メニューアイコンをクリックし、サブメニューの表示 / 非表示をします。
- ◆**エリア 2** – ライブ映像や設定パラメーターを表示します。

6.2.3 ホーム

カメラのライブ映像を確認できます。



●パス

ホーム

●設定の内容

	カメラ映像の表示サイズを変更します。
(接続)	カメラ映像を表示します。
(切断)	カメラ映像を切断します。
(スナップショット)	カメラ映像をスナップショットにして保存します。
(録画開始)	この Web ユーザーインターフェイスを使用しているパソコンの指定されたフォルダに録画を開始します。事前に「クライアント設定」の「ストレージ設定」で録画先のフォルダとファイル名のプレフィックスを設定してください。
(録画中)	カメラ映像を録画しています、このボタンを押すと録画を停止して録画開始ボタンに戻ります。 ※この録画機能はホーム画面から移動しても録画を停止します。カメラの映像を定期的に録画したい場合には、この機能ではなく、「設定」画面の「録画」機能で、外部ストレージへの録画を設定してください。
(デジタルズーム)	カメラ映像を拡大します。
(マイク入力)	内蔵マイクのミュートの有効 / 無効を設定します。 ※ NCB-DP200AWWH のみ
(マイクボリューム)	内蔵マイクのボリュームを調整します。 ※ NCB-DP200AWWH のみ
ストリーム	カメラ映像の圧縮方式を変更できます。 初期値：H.264 オプション：H.264、MJPEG、H.264-2

MEMO

Web ユーザーインターフェイスの録画 / マイク入力ボタンはテスト用です。別の画面に進む、ブラウザを閉じる、管理用 PC をシャットダウンすると録画が停止されます。常時録画する場合は「Chapter4 録画する P46 ～」を参考に、管理ソフト「SkyLink View Pro」をご使用ください。

6.2.4 クライアント設定

カメラの通信プロトコルを表示します。



●パス

クライアント設定

●設定の内容

プロトコル設定	RTSP/RTP over TCP、RTSP/RTP over UDP、HTTP から選択が可能です。 初期値：RTSP/RTP over TCP オプション：RTSP/RTP over TCP、RTSP/RTP over UDP、HTTP
ストレージ設定	Web ユーザーインターフェースを使用しているパソコンに、ホーム画面の録画開始ボタンを押すと映像を保存することが出来ます。
フォルダー	映像を保存するパソコンの保存場所が指定されます。
参照	映像を保存するフォルダーを選択します。選択すると「フォルダー」に表示されます。
ファイル名のプレフィックス	保存する映像のファイル名を指定してください。
ファイル名のサフィックスとして日時を追加	プレフィックスで指定したファイル名に日時を追加するときにはチェックを入れてください。
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

6.2.5 システム

カメラの名称、LED 状態、カメラのシステム時刻の設定をします。

©COPYRIGHT ELECOM CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

●パス

設定—システム

●設定の内容

システム	カメラの名称、LED の設定をします。
ホスト名	カメラの名称を設定します。SkyLink View Pro ではカメラのモデルとして表示されます。変更すると Web 管理画面右上のカメラ名が変更されます。
LED	LAN コネクタのインジケータ LED の点灯／消灯をします。 初期値：点灯
日時	カメラの時間設定をします。
カメラ日時	カメラに設定されている現在の時刻を表示します。
タイムゾーン	ドロップダウンボックスにある 57 種類の既定のタイムゾーンから設定します。各タイムゾーンは、GMT との時差およびそのタイムゾーンがカバーする 1 つ以上の主要都市や場所のリストを含んでいます。
サマータイム	サマータイムを有効 / 無効にします。(初期値：無効)
同期方法	カメラの日時を同期する方法を選択します。 初期値：NTP サーバーと同期 オプション：現在の日時を保持、パソコン時間と同期、NTP サーバーと同期、 手動設定
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

MEMO

サマータイム

いくつかの国や地域では、午後に日照時間を長く、午前中の日照時間を短くするために、夏の間、時計の調整を行います。通常は、春のはじめに1時間時計を進め、秋になると1時間時計を遅らせる（もとに戻す）調整を行います。

同期方法

◆ 現在の日時を保持

カメラ日時に表示されている時間設定のまま、他の機器と同期をとりません。

◆ パソコン時間と同期

カメラの日時を管理用 PC から受信するように設定します。

◆ NTP サーバーと同期

カメラの日時を NTP サーバーから受信するように設定します。

NTPサーバーと同期

NTPサーバーアドレス

更新間隔

NTP サーバーアドレス	カメラ時刻を受け取る NTP サーバーのアドレスを設定します。
更新間隔	時刻を受け取る間隔を設定します。 初期値：6hours オプション：6hours、12hours、24hours

◆ 手動設定

カメラの日時を直接設定します。日付のフォーマットは月/日/年です。また時刻は24時間制での入力です。

例：午後9時であれば 21:00:00 とします。

手動設定

日付 / /

時間 : :

6.2.6 セキュリティ

カメラの Web 管理画面の管理者パスワード変更や、管理画面にログインするユーザーの登録・設定をします。



●パス

設定—セキュリティ

●設定の内容

管理者	カメラの管理者パスワードの変更をします。管理者のユーザー名は「admin」固定です。
パスワード	管理者の新しいパスワードを入力します。 入力可能文字数：4～8文字 <使用可能文字> ・半角英数字 ・- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ピリオド)
パスワードの確認	エラーとならないよう、ひとつ前の [パスワード] 欄で入力した文字列を再び入力します。これら2つの内容が一致しない場合、カメラは管理者の設定を行いません。
修正	管理者のパスワードを修正します。

アカウントリスト	カメラの Web 管理画面にアクセスするユーザーの登録・削除を行いません。
アカウントリスト	登録されているユーザー名を一覧表示します。
削除	アカウントリスト内で選択したユーザーを削除します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。 入力可能文字数：1～32文字 <使用可能文字> ・半角英数字 ・- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ピリオド)
パスワード	ユーザーのパスワードを入力します。 入力可能文字数：4～8文字 <使用可能文字> ・半角英数字 ・- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ピリオド)
パスワードの確認	エラーとならないよう、ひとつ前の [パスワード] 欄で入力した文字列を再び入力します。これら2つの内容が一致しない場合、カメラはユーザーの登録を行いません。
認証	ユーザーの権限を設定します。 初期値：ユーザー オプション：ユーザー、ゲスト
新規登録	ユーザーを登録し、アカウントリストに表示します。

MEMO

- ・カメラ映像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、メール通知情報、FTP サーバー情報、DDNS サーバー情報などがネットワーク上で漏えいする可能性があります。ユーザー認証やIPフィルターでアクセス制限する、HTTPS 機能でアクセスを暗号化するなどの対策を実施してください。
- ・管理者でカメラ本体にアクセスしたあとは、セキュリティ強化のため、必ず起動しているすべての Web ブラウザーを閉じてください。
- ・セキュリティを強化するため、管理者のパスワードは定期的に変更してください。

認証

◆ ユーザー

カメラの Web 管理画面のホームでのライブ映像確認、クライアント設定の確認、言語設定ができます。また、設定メニューで「ログ」、「機器情報」を確認することができます。

◆ ゲスト

カメラの Web 管理画面のホーム画面でのライブ映像確認、言語設定のみできます。

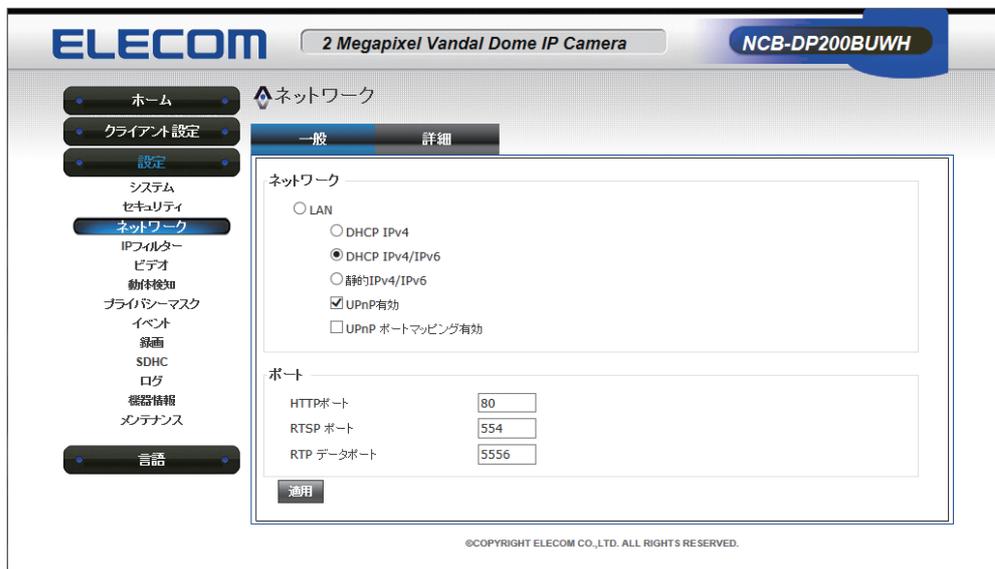
※カメラの設定変更は管理者のみとなります。

6.2.7 ネットワーク

カメラのネットワークに関する基本的な設定や QoS などの設定を行ないます。

一般的なネットワーク設定

本カメラのネットワーク設定はデフォルトで LAN タイプの DHCP IPv4/IPv6、UPnP 有効です。この設定ではカメラが起動するごとに DHCP サーバーから IP アドレスを取得します。ご使用の監視ネットワークによっては、カメラのネットワークタイプを変更する必要があります。



●パス

設定—ネットワーク—一般

●設定の内容

ネットワーク	カメラのネットワークタイプを設定します。
LAN	LAN接続やUPnP (有効/無効、ポートマッピング有効/無効) の設定をします。 初期値：DHCP IPv4/IPv6、UPnP 有効 オプション：DHCP IPv4、DHCP IPv4/IPv6、静的 IPv4/IPv6
ポート	使用するポート番号を設定します。
HTTP ポート	HTTP で使用するポート番号を設定します。 初期値：80
RTSP ポート	RTSP で使用するポート番号を設定します。 初期値：554
RTP データポート	RTP で使用するポート番号を設定します。 初期値：5556
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

◆ DHCP IPv4

DHCP サーバーから IPv4 アドレス、サブネットマスクおよびデフォルトゲートウェイを受け取ります。

◆ DHCP IPv4/IPv6

DHCP サーバーから IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、サブネットマスクおよびデフォルトゲートウェイを受け取ります。

※ IPv6 機能は、サポート対象外です。

◆ 静的 IPv4/IPv6

IP アドレスを手入力で設定します。

● 静的IPv4/IPv6	
IPアドレス (IPv4)	192.168.1.66
IPアドレス (IPv6)	2408:2:5fff:4e6:be5c:4cff:fe53:8504
サブネットプレフィックスの長さ	64
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.1.100
プライマリDNS	61.122.112.97
セカンダリDNS	61.122.112.1

IP アドレス (IPv4)	<p>IPv4 アドレスを入力します。 有効な IP アドレスは、0 から 255 までの範囲の十進数が 4 つ並んでおりそれぞれカンマで区切られています。</p> <p>MEMO IP アドレスとは、ネットワーク内の機器を識別するためのアドレス値で、データ送受信するには必要な番号です。ほかのカメラなどの機器と重複しないように注意してください。</p>
IP アドレス (IPv6)	<p>IPv6 アドレスを入力します。 有効な IP アドレスは、0 から ffff までの範囲の 16 進数が 8 つ並んでおりそれぞれ：で区切られています。</p>
サブネットプレフィックスの長さ	<p>IPv6 アドレスにおけるサブネットプレフィックスの長さを指定します。 初期値：64 範囲：0 ～ 128</p> <p>MEMO IP アドレスのうち、ネットワークアドレスとホストアドレスを識別するための値です。</p>
サブネットマスク	<p>本マスクにより、特定のサブネットへのルーティングに使用するホストアドレスビットを指定します。</p> <p>MEMO IPv4 の IP アドレスのうち、ネットワークアドレスとホストアドレスを識別するための値です。 ネットワークアドレス：ネットワークを多数のサブネットに分けて管理する際、識別するためのアドレス ホストアドレス：IP アドレスのうち、ネットワークアドレス部分以外の部分</p>

ゲートウェイ	IP アドレスのゲートウェイを設定します MEMO LAN 以外のネットワークにアクセスする際に使用するネットワーク機器の IP アドレス
プライマリ DNS、セカンダリ DNS	DNS サーバーの IP アドレスを入力します。

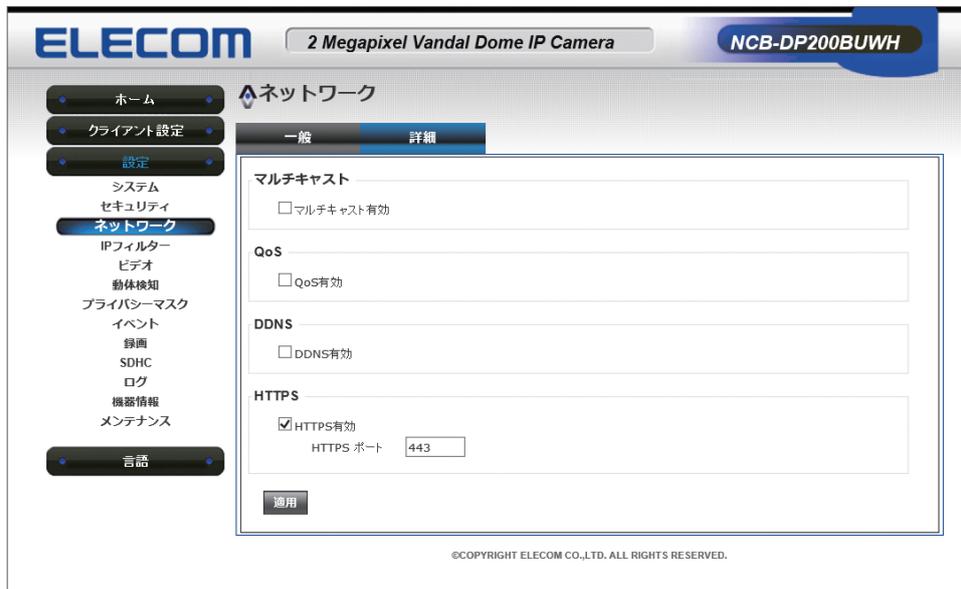
◆ UPnP 有効

UPnP (Universal Plug and Play) 機能の有効 / 無効を設定します。

◆ UPnP ポートマッピング有効

UPnP ポートマッピング機能の有効 / 無効を設定します。

詳細設定



●パス

設定→ネットワーク→詳細

●設定の内容

マルチキャスト	マルチキャスト機能の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
QoS	QoS 機能の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
DDNS	DDNS 機能の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
HTTPS	HTTPS 機能の有効 / 無効を設定します。有効時、ポート番号を設定します。 初期値：有効
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

◆ マルチキャスト

1台のカメラに同時に複数アクセス可能にする機能です。マルチキャスト機能を有効にする場合、マルチキャストグループアドレスや各種ポート番号、マルチキャストTTLの設定をします。

マルチキャスト

マルチキャスト有効

マルチキャストグループアドレス
* 232.0.0.0~232.255.255.255

マルチキャストビデオポート

マルチキャストRTCPビデオポート

マルチキャスト音声ポート

マルチキャストRTCP音声ポート

マルチキャストTTL
* 数字は 1~255.

マルチキャストグループアドレス	マルチキャストするグループの IP アドレスを入力します。指定した IP アドレスに画像と音声を送信します。 初期値：232.128.1.99 範囲：232.0.0.0~232.255.255.255
マルチキャストビデオポート	マルチキャストのビデオポート番号を入力します。 初期値：5560
マルチキャストRTCPビデオポート	マルチキャストの RTCP ビデオポート番号を表示します。 初期値：5561
マルチキャスト音声ポート	マルチキャストの音声ポート番号を入力します。 初期値：5562
マルチキャストRTCP音声ポート	マルチキャストの RTCP 音声ポート番号を入力します。 初期値：5563
マルチキャスト TTL	マルチキャストの TTL 値を入力します。 初期値：15 範囲：1~255

◆ QoS

IEEE 802.1p 標準で規定される技術のことで、Web 閲覧用アプリケーション、ビデオ会議などのような広帯域を必要とする、またはより高い優先順位を持つ重要なサービスのために、帯域を確保する機能です。

QoS

QoS有効

ビデオ DSCP
* 数字は (0~63).

音声

両方

ビデオ	映像 (のみ) に QoS 機能を有効にします。
音声	音声のみ QoS 機能を有効にします。 ※ NCB-DP200AWWH のみ
両方	映像、音声ともに QoS 機能を有効にします。 ※ NCB-DP200AWWH のみ
DSCP	DSCP (Differentiated Services Code Point) を設定します。 初期値：0 範囲：0 ~ 63

◆ DDNS

DDNS サービスの有効 / 無効を設定します。DDNS サービスを利用することによって、インターネット経由でカメラ映像を見ることができます。

本カメラでは Skylink DDNS、DynDNS.org、No-ip の DDNS サービスに対応しています。

DDNS

DDNS有効

プロバイダ

ホスト名

ユーザー名

パスワード

1~30 文字

1~30 文字

1~30 文字

プロバイダ	DDNS サービスのプロバイダーを選択します。 オプション：Clear net、DynDNS.org、No-ip
ホスト名	ホスト名を入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。

MEMO

Clear net の URL が「camera.clear-net.jp」の場合

プロバイダー：Clear-net

ホスト名：camera

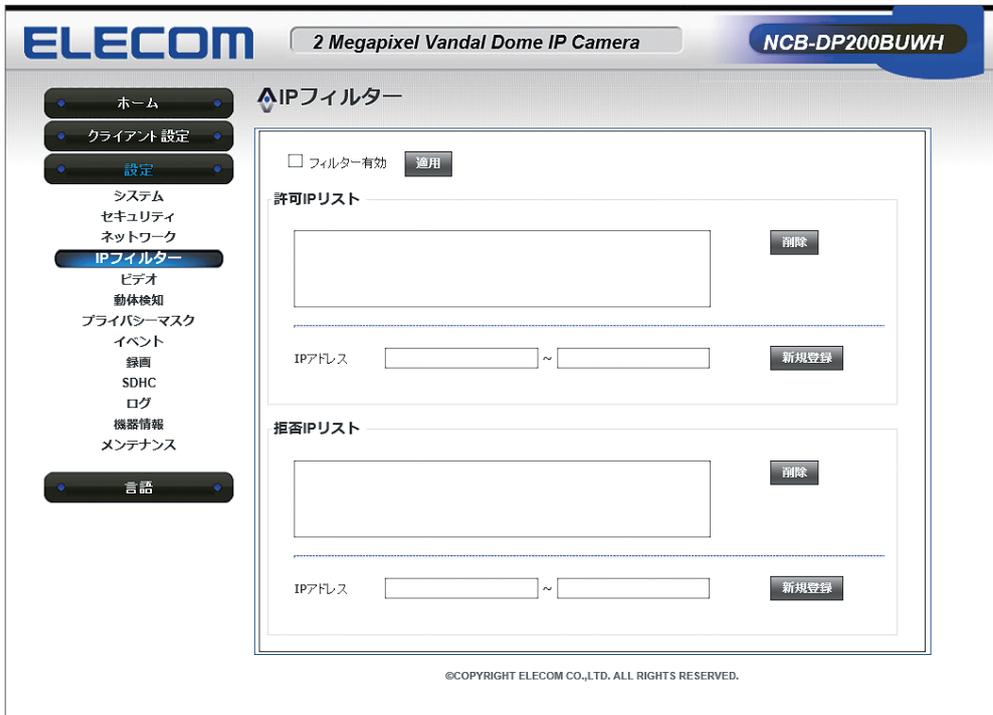
ユーザー名：(登録したユーザー名)

パスワード：(登録したパスワード)

また、あらかじめ上位ルーターの設定画面に進み、ポート転送、もしくは DMZ 設定画面で本カメラの IP アドレスを設定してください。

6.2.8 IP フィルター

ネットワークカメラへのアクセスを IP アドレスのフィルター機能によって制限することができます。



●パス

設定ー IP フィルター

●設定の内容

フィルター有効	IP フィルター機能の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
許可 IP リスト	カメラへのアクセスを許可する IP アドレス一覧です。
拒否 IP リスト	カメラへのアクセスを拒否する IP アドレス一覧です。
IP アドレス	IP アドレスの開始番号から終了番号を入力します。 1 つの IP アドレスの場合、開始番号と終了番号に同じ IP アドレスを入力します。
削除	リストで選択した IP アドレスをリストから削除します。
新規登録	IP アドレスをリストに登録します。
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

6.2.9 ビデオ

カメラの画質に関する設定をします。

画像

カメラ映像の画質調整をします。



●パス

設定→ビデオ→画像設定

●設定の内容

映像調整	映像の画質調整を行ないます。
明るさ	数値が大きいほど画像を明るくします。 初期値：128 範囲：0～255
コントラスト	数値が大きいほど画像のコントラストが強くなります。 初期値：128 範囲：0～255
彩度	数値が大きいほど鮮やかになり、小さいほど淡くなります。 初期値：128 範囲：0～255
シャープネス	数値が大きいほど輪郭がはっきりします。 初期値：128 範囲：0～255
初期設定	調整した値を初期値に戻します。

露出設定	カメラの露出調整を行ないます。
露光モード	露光モードの自動 / 手動を選択します。 初期値：自動
その他	
反転表示	カメラ映像の上下左右反転表示をします。
上下反転	画像の上下反転の有効 / 無効を設定します。初期値：無効
左右反転	画像の左右反転の有効 / 無効を設定します。初期値：無効
フリッカーレス	フリッカーレス機能（蛍光灯や水銀灯のちらつきが原因の色の变化や暗くなる現象を回避する機能）の有効 / 無効を設定します。初期値：無効
電源周波数	設置した地域の電源周波数、50Hz/60Hz を設定します。 初期値：60Hz オプション：50Hz/60Hz
状態 (ホワイトバランス)	ホワイトバランスの調節方法を設定します。 初期値：屋外 オプション：自動、屋外、屋内、白黒、タングステン、手動
赤外線カット (日中 / 夜間) NCB-BP200BWGR/ NCB-DP200BUWH	赤外線カットの設定をします。 初期値：自動 オプション：自動、夜間モード（白黒）、日中モード（カラー）、スケジュール、低ルクスカラー（IR カット）、低ルクスカラー
デジタル WDR	ワイドダイナミックレンジ機能（コントラスト差が大きい場合、コントラストを補正する機能）の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
BLC	BLC 機能（逆光補正機能）の有効 / 無効を設定します。初期値：無効
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

◆ 露出設定（露光モード：手動）

露光指数、露光時間、ゲインを日中・夜間それぞれに設定できます。

露出設定

露光モード

日中モードの設定

露光指数  100

露光時間 秒(最小) ~ 秒(最大)

ゲイン x (最小) ~ x (最大)

夜間モードの設定

露光指数  160

露光時間 秒(最小) ~ 秒(最大)

ゲイン x (最小) ~ x (最大)

日中モードの設定	日中モード（カラー）時の露出調整を行いません。
露光指数	ISO 感度を設定します。 (初期値：100、範囲：0～255)
露光時間	露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/60 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
ゲイン	ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08
夜間モードの設定 NCB-BP200BWGR/ NCB-DP200BUWH	夜間モード（白黒）の時の露出調整を行いません。
露光指数	ISO 感度を設定します。 (初期値：160、範囲：0～255) ※数値を大きくすると暗くても映るようになりますが、画質は粗くなります。
露光時間	露光時間を設定し、自動的に明るさ制御を行います。最長露光時間を短くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、感度が落ちます。 【最小】初期値：1/10000 秒、【最大】初期値：1/30 秒 オプション：自動、1/15、1/30、1/50、1/60、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
ゲイン	ゲインを設定します。 【最小】初期値：00x、【最大】初期値：08x オプション：00、01、02、03、04、05、06、07、08

◆ 状態（ホワイトバランス）（手動）

カメラ映像の赤色（R）、青色（B）を調整します。

状態(ホワイトバランス)	手動 ▼
R gain	1600 0~65535
B gain	1800 0~65535

R gain	赤みの色調整をします。数値が大きいほど赤みが強くなります。 初期値：1600 範囲 0～65535
B gain	青みの色調整をします。数値が大きいほど青みが強くなります。 初期値：1800 範囲 0～65535

◆ 赤外線カット（日中 / 夜間）

赤外線 LED の設定を行ないます。

・スケジュール

赤外線 LED を消灯する時間を設定します。設定した間は「日中モード（カラー）」になり、設定時間外は「自動モード」になります。

赤外線カット(日中/夜間)	スケジュール ▼
1日内の設定 開始: 00 : 00 終了: 23 : 59	

1日内の設定	赤外線 LED を消灯する開始時間と終了時間を設定します。
--------	-------------------------------

・低ルクスカラー（IR カット）

赤外線 LED を消灯し、夜間カラーで撮影します。

赤外線カット(日中/夜間)	低ルクスカラー(IRカット) ▼
遅延時間 05 ▼	

遅延時間	遅延時間を設定します。 初期値：05 オプション：01、02、03、04、05、06、07、08、09、10
------	---

・低ルクスカラー

赤外線 LED を消灯し、IR カットフィルターを使用しないでさらに低照度の条件での夜間カラー撮影を可能にします。

赤外線カット(日中/夜間)	低ルクスカラー ▼
遅延時間 05 ▼	

遅延時間	遅延時間を設定します。 初期値：05 オプション：01、02、03、04、05、06、07、08、09、10
------	---

ビデオ設定

カメラの動画の設定をします。



●パス

設定ービデオービデオ設定

●設定の内容

メインストリーム	カメラ映像の動画圧縮規格を選択します。 初期値：H.264 オプション：H.264、MPEG4
H.264	H.264 形式（動画）で表示します。
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：1920 × 1080（1080P） オプション：1920 × 1080（1080P）、1280 × 960（960P）、1280 × 720（720P）、720 × 480（D1）、640 × 480（VGA）、320 × 240（QVGA）
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：30 オプション：30、25、20、15、10、8、5、3、2、1
レート制御	
ビデオ画質	画像の画質で制御します。 初期値：中 オプション：最高、高、中、低、最低
ビットレート	ビットレートで制御します。 初期値：1500 範囲：512 ～ 6000kbps

MPEG4	MPEG4 形式（動画）で表示します。
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：1920 × 1080 (1080P) オプション：1920 × 1080 (1080P)、1280 × 960 (960P)、1280 × 720 (720P)、720 × 480 (D1)、640 × 480 (VGA)、320 × 240 (QVGA)
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：25 オプション：25、20、15、10、8、5、3、2、1
レート制御	
ビデオ画質	画像の画質で制御します。 初期値：最高 オプション：最高、高、中、低、最低
MJPEG	MJPEG 形式で表示します。
有効	MJPEG 形式の有効／無効を設定します。 初期値：有効
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：640 × 480 (VGA) オプション：720 × 480 (D1)、640 × 480 (VGA) 320 × 240 (QVGA)
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：30 オプション：30、25、20、15、10、8、5、3、2、1
ビデオ画質	ビデオ画質を設定します。 初期値：中 オプション：最高、高、中、低、最低
セカンドストリーム (H.264-2)	H.264 形式（動画）で表示します。
有効	セカンドストリーム（H.264-2）の有効／無効を設定します。 初期値：有効
ビデオ解像度	解像度を設定します。 初期値：640 × 480 (VGA) オプション：640 × 480 (VGA) 320 × 240 (QVGA)
フレームレート	フレームレートを設定します。 初期値：30 オプション：30、25、20、15、10、8、5、3、2、1
レート制御	
ビデオ画質	画像の画質で制御します。 初期値：中 オプション：最高、高、中、低、最低
ビットレート	ビットレートで制御します。 初期値：1000 範囲：256 ～ 2000kbps
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

MEMO

セカンドストリームを使用しないレコーダーでは、「有効」のチェックをはずして「無効」に設定してください。

オーバーレイ

カメラ映像に時刻やタイトルなどの表示設定をします。



●パス

設定→ビデオ→オーバーレイ

●設定の内容

日時表示	カメラ映像の左下に日時を表示します。
日時表示有効	日時表示の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
テキストの背景色 削除	日時を表示する際の背景色削除の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効（テキスト背景に色が入ります。）
テキスト	カメラ映像の右上にカメラタイトルなどテキストを表示します。
テキスト表示有効	テキスト表示の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
テキスト	カメラタイトルなどテキストを入力します。 入力可能文字数：1～15文字 <使用可能文字> ・半角英数字 ・-（ハイフン）、_（アンダーバー）、.（ピリオド）
テキストの背景色 削除	テキストを表示する際の背景色削除の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効（テキスト背景に色が入ります。）

映像	指定した画像をカメラ映像左上に表示します。
映像オーバーレイ有効	映像表示の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
ユーザー指定画像	オーバーレイ表示する画像を [ファイルを選択] をクリックし、選択します。 MEMO 表示できる画像の形式について <ul style="list-style-type: none">• Bitmap/JPG/JPEG 形式のみ• 画像解像度は最大 160*128。画像ファイルのピクセル数は、縦横共に 4 の倍数であること• ファイルサイズは最大 64KB
更新	ユーザー指定画像の更新をします。
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

6.2.10 音声

カメラの音声の設定をします。

【対象カメラ型番】

NCB-DP200AWWH



●パス

設定一音声

●設定の内容

マイク有効	マイク機能の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
音声タイプ	G711 u-law タイプであることを表示します。
マイクゲイン	内蔵マイクの入力感度を選択します。 初期値：0dB オプション：0dB、+6dB、+12dB、+18dB
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

6.2.11 動体検知

カメラの動体検知の有効 / 無効を設定します。



●パス

設定→動体検知

●設定の内容

動体検知有効 / 無効	カメラの動体検知機能の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
適用	設定した内容をカメラに反映します。
ウィンドウ設定 1～3	動体検知をする範囲などを設定します。 動体検知有効後設定可能になります。
有効	有効にすると動体検知をする範囲が設定できます。 初期値：無効
タイトル	動体検知する場所などのタイトルを記入してください。
パーセント	動体検知をする物体の大きさを設定します。
感度	動体検知する感度を設定します。

6.2.12 プライバシーマスク

カメラのプライバシーマスクの有効 / 無効を設定します。

プライバシーマスクとはプライバシー保護を目的とし、カメラ映像の指定範囲に塗りつぶしを設定することです。



●パス

設定→プライバシーマスク

●設定の内容

有効 プライバシーマスク 有効 / 無効	カメラのプライバシーマスク機能の有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
適用	設定した内容をカメラに反映します。
マスク範囲設定 1～3	映像をマスクして見えなくする範囲を設定します。
有効	有効にするとマスクをする範囲が設定できます。 初期値：無効
色	マスクする色を設定します。

6.2.13 イベント

イベントの設定、イベントの録画形式、イベントサーバーの設定を行ないます。

設定

カメラのイベント動作の設定を行ないます。

©COPYRIGHT ELECOM CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

●パス

設定－イベント－設定

●設定の内容

イベント設定	カメラに登録しているイベント一覧です。
修正	該当行のイベント内容を修正します。
削除	該当行のイベントを削除します。
タイトル	イベントのタイトルを表示します。
状態	該当イベントの有効 / 無効を表示します。
日～土	イベントのスケジュール内容を表示します。 ○：登録したスケジュール無効 ✓：登録したスケジュール有効かつイベントあり ：登録したスケジュール有効かつイベントなし
新規登録	イベント動作を新規登録します。
設定	イベント動作の項目
設定有効	登録するイベントの有効 / 無効を設定します。 初期値：無効
タイトル	イベントタイトルを入力します。 入力可能文字数：1～15文字 <使用可能文字> ・半角英数字 ・- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ピリオド)
トリガー	イベント動作を行なう条件を設定します。(複数選択可) オプション：動体検知、デジタル入力1ー高、デジタル入力1ー低
スケジュール	トリガーが有効になる日時を設定します。
スケジュール有効	有効の場合、選択した日時のみ、トリガーが有効になります。 無効の場合、常時トリガーが有効になります。
日～土	曜日を選択します。
時間	時間設定をします。 オプション：常時、開始時間から終了時間
動作	トリガーが発生した時の動作を設定します。
FTP 有効	イベントサーバー画面に設定した FTP サーバーへ、スナップショットまたはビデオを保存します。
E-メール有効	イベントサーバー画面に設定した SMTP サーバーを用いてメールを送信します。
Samba (ネットストレージ) 有効	イベントサーバー画面に設定した Samba サーバーへスナップショットまたはビデオを保存します。
SD カード有効	SD カードを有効にし、SD カードへスナップショットまたはビデオを保存します。
デジタル出力トリガー	ご使用いただけません。
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

録画形式

イベント発生時の録画形式を設定します。



●パス

設定－イベント－録画形式

●設定の内容

録画形式	静止画か動画を選択します。														
スナップショット	イベント発生時、スナップショットを保存します。 MEMO スナップショットはビデオ設定のメインストリームの解像度で保存されます。														
ビデオ (最大ファイルサイズ :3MB)	イベント発生時、動画を保存します。 【イベント前録画時間】 初期値：0 秒 オプション：0、1、2、3、4、5 秒 【イベント後録画時間】 初期値：5 秒 オプション：0、1、2、3、4、5 秒 MEMO <ul style="list-style-type: none"> イベント録画時間が0秒にならないようにしてください。 ファイルサイズは最大3M ■ イベント録画の解像度と録画時間の目安 <table border="1"> <thead> <tr> <th>解像度</th> <th>録画時間 (目安)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1920 × 1080 (1080P)</td> <td>約 6.5 秒</td> </tr> <tr> <td>1280 × 960 (960P)</td> <td>約 8 秒</td> </tr> <tr> <td>1280 × 720 (720P)</td> <td>10 秒</td> </tr> <tr> <td>720 × 480 (D1)</td> <td>10 秒</td> </tr> <tr> <td>640 × 480 (VGA)</td> <td>10 秒</td> </tr> <tr> <td>320 × 240 (QVGA)</td> <td>10 秒</td> </tr> </tbody> </table>	解像度	録画時間 (目安)	1920 × 1080 (1080P)	約 6.5 秒	1280 × 960 (960P)	約 8 秒	1280 × 720 (720P)	10 秒	720 × 480 (D1)	10 秒	640 × 480 (VGA)	10 秒	320 × 240 (QVGA)	10 秒
解像度	録画時間 (目安)														
1920 × 1080 (1080P)	約 6.5 秒														
1280 × 960 (960P)	約 8 秒														
1280 × 720 (720P)	10 秒														
720 × 480 (D1)	10 秒														
640 × 480 (VGA)	10 秒														
320 × 240 (QVGA)	10 秒														
トリガー時間	トリガー時間を設定します。														
間隔	トリガー間隔 (秒) を設定します。 初期値：10 範囲：5 ～ 300														
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。														

イベントサーバー

イベント動作を有効にするため、外部のFTPサーバー、SMTPサーバーなどの登録・設定を行ないます。

イベントを新規登録前に、該当のサーバーを設定します。



●パス

設定ーイベントーイベントサーバー

●設定の内容

FTPサーバー	FTPサーバーの有効 / 無効を設定します。初期値：無効
SMTPサーバー	SMTPサーバーの有効 / 無効を設定します。初期値：無効
Sambaサーバー	Sambaサーバーの有効 / 無効を設定します。初期値：無効
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

◆ FTP サーバー

FTP 転送をするため、FTP サーバーを設定します。

FTPサーバー

FTPサーバー有効

FTPサーバー

ポート

ユーザー名

パスワード

ファイルパス名

パッシブモード有効

FTP サーバー	カメラ映像を送信する FTP サーバーの IP アドレスもしくはホスト名を入力します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
ポート	FTP サーバーのポート番号を入力します。 初期値：21 範囲：1025 ～ 65535
ユーザー名	FTP サーバーにアクセスするためのユーザー名を入力します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
パスワード	FTP サーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。 入力可能文字数：0 ～ 16 文字
ファイルパス名	画像の送信先の FTP サーバー内ファイルパスを入力します。
パッシブモード有効	FTP の通信モードをパッシブモードにします。初期値：無効
FTP テスト	設定した FTP サーバーの接続テストを行ないます。

◆ SMTP サーバー

メール送信するため、SMTP サーバーを設定します。

SMTPサーバー

SMTPサーバー有効

SMTPサーバー

ポート

送信元メールアドレス

送信先 #1 メールアドレス

送信先 #2 メールアドレス

件名

認証

ユーザー名

パスワード

SSL暗号化

STARTTLS

SMTP サーバー	メールを送信する SMTP サーバーのアドレスを入力します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
ポート	SMTP サーバーのポート番号を入力します。 初期値：25 範囲：1 ～ 65535
送信元メールアドレス	メールを送信する際の送信元メールアドレスを設定します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
送信先 #1 メールアドレス	メールを送信する際の送信先メールアドレスを設定します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
送信先 #2 メールアドレス	メールを送信する際の送信先メールアドレスを設定します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
件名	送信するメールの件名を入力します。
認証	SMTP サーバーを使用するためのユーザー名（アカウント名）とパスワードを設定します。 【ユーザー名】 入力可能文字数：1 ～ 32 文字 【パスワード】 入力可能文字数：0 ～ 16 文字
SSL 暗号化	メール送信を SSL 暗号化通信にします。
STARTTLS	STARTTLS 方式を有効にします。
SMTP テスト	設定した SMTP サーバーの接続テストを行いません。

MEMO

動体検知のメール受信に時間がかかる場合、[設定] - [ビデオ] のビデオ設定で解像度を下げたり、[設定] - [動体検知] のパーセントと感度を下げるなど、設定を調節してください。

◆ Samba サーバー

Samba（ネットワークストレージ）を使用するため、Samba サーバーを設定します。

Sambaサーバー

Sambaサーバー有効

Sambaサーバーアドレス

パス

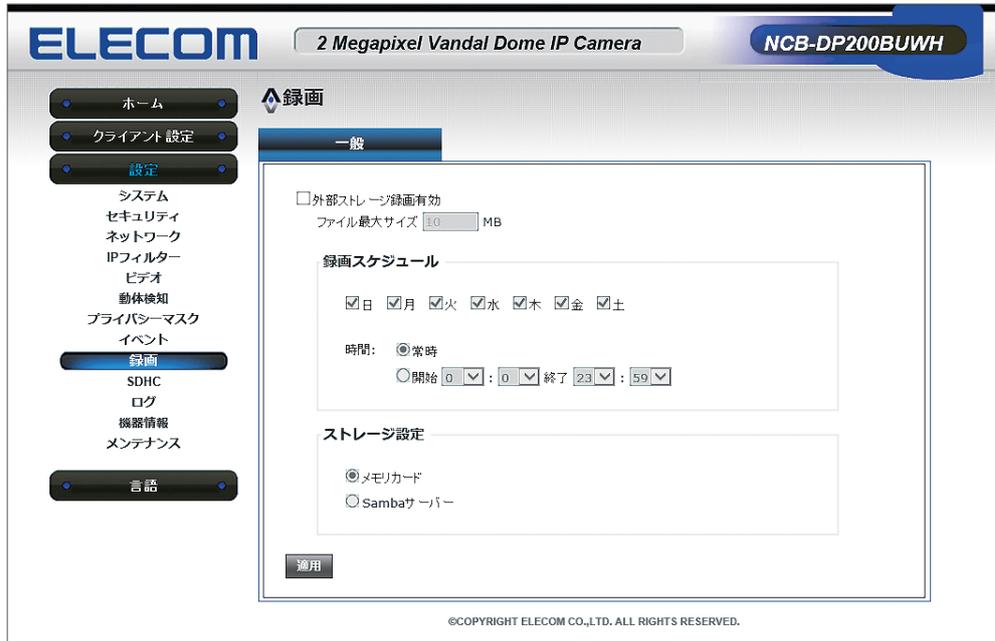
ユーザー名

パスワード

Samba サーバーアドレス	Samba サーバーのアドレスを入力します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
パス	Samba サーバーのパスを入力します。
ユーザー名 (入力必須)	Samba サーバーにアクセスするためのユーザー名を入力します。 入力可能文字数：1 ～ 32 文字
パスワード (入力必須)	Samba サーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。 入力可能文字数：0 ～ 16 文字
SMB テスト	設定した Samba サーバーの接続テストを行いません。

6.2.14 録画

カメラ映像の録画先の設定を行ないます。



●パス

設定－録画

●設定の内容

外部ストレージ録画有効	外部ストレージへの録画の有効 / 無効を設定します 初期値：無効
ファイル最大サイズ	録画ファイルの最大サイズを設定します。 初期値：10MB 範囲：5～50MB
録画スケジュール	スケジュールを設定します。
日～土	録画する曜日を設定します。(ボックスにチェックが入ると録画します。)
時間	録画する時間を設定します。 初期値：常時 オプション：常時、開始時間から終了時間
ストレージ	録画するストレージを設定します。
メモリカード	録画先を SD カードにします。
Samba サーバー	録画先を Samba サーバーにします。
適用	設定した特定の値をカメラに反映します。

◆ Samba サーバー

録画先の Samba（ネットストレージ）サーバーを設定します。

ストレージ設定

メモリカード
 Sambaサーバー

Sambaサーバーアドレス
 パス
 ユーザー名
 パスワード

全容量 0
 最大使用容量 GB (10GB ~ 500GB)

SMBテスト

Samba サーバーアドレス	Samba サーバーのアドレスを入力します。 入力可能文字数：1～32文字
パス	Samba サーバーのパスを入力します。
ユーザー名 (入力必須)	Samba サーバーにアクセスするためのユーザー名を入力します。 入力可能文字数：1～32文字
パスワード (入力必須)	Samba サーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。 入力可能文字数：0～16文字
全容量	Samba サーバーの全容量を表示します。
最大使用容量	カメラ映像を録画するための最大使用容量を設定します。 初期値：10GB 範囲：10GB～500GB
SMB テスト	設定した Samba サーバーの接続テストを行いません。

6.2.15 SDHC

microSD メモリーカードの各種設定を行ないます。

状態

カメラ本体に挿入されている microSD メモリーカードの状態の確認、更新、フォーマットを行ないます。



●パス

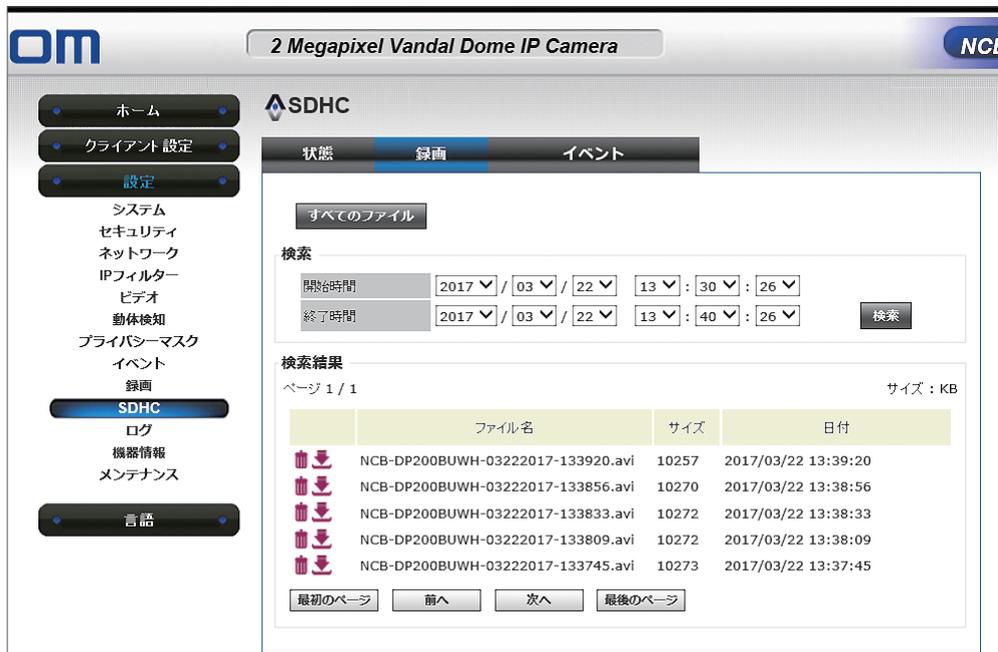
設定－SDHC－状態

●設定の内容

リフレッシュ	microSD メモリーカードの表示内容の更新を実行します。
状態	カメラ本体に挿入されている microSD メモリーカードの全容量、使用済み容量、空き容量を表示します。
イジェクト	カメラ本体に挿入されている microSD メモリーカードをイジェクトします。SD カードへの録画やイベントで [SD カード有効] を設定している場合、エラー画面が表示され、それぞれの設定画面に移動されます。
フォーマット	microSD メモリーカードのフォーマットを実行します。

録画

microSD メモリーカードに保存されているファイルの検索、一覧表示をします。



●パス

設定－SDHC－録画

●設定の内容

すべてのファイル	microSD メモリーカードに保存されているファイルを検索結果に一覧表示します。
検索	開始時間、終了時間を設定後 [検索] をクリックし、その期間に保存されているファイルを検索します。
検索結果	保存されているファイル名、サイズ (KB)、ファイル作成日が表示されます。1 ページにつき、20 ファイル表示します。
	選択したアイコンの行にあるファイルを削除します。
	選択したアイコンの行にあるファイルをダウンロードします。
最初のページ	検索結果一覧の先頭ページに移動し、表示します。
前へ	検索結果を前のページに移動します。
次へ	検索結果を次のページに移動します。
最後のページ	検索結果一覧の最終ページに移動し、表示します。

イベント

microSD メモリーカードに保存されているファイルの中で、イベント発生によるファイルを検索、一覧表示します。



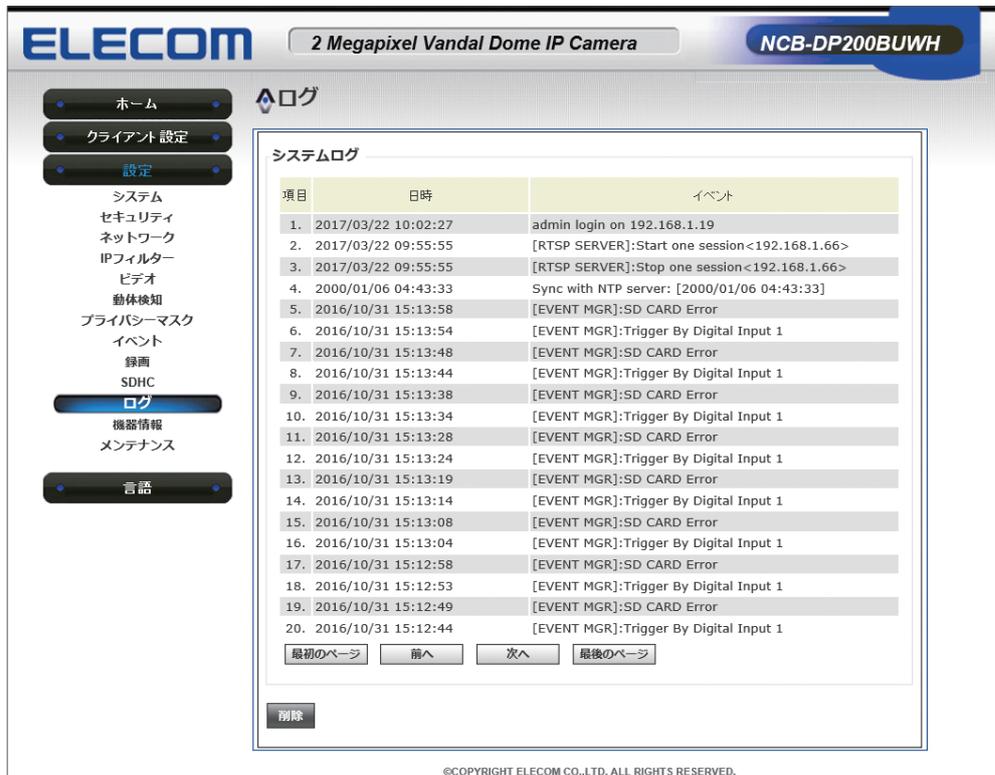
●パス

設定－SDHC－イベント

●設定の内容

すべてのファイル	イベント発生によって microSD メモリーカードに保存されているファイルを検索結果に一覧表示します。
検索	開始時間、終了時間を設定後 [検索] をクリックし、その期間にイベント発生によって保存されているファイルを検索します。
検索結果	イベント発生によって保存されているファイル名、サイズ (KB)、ファイル作成日が表示されます。 1 ページにつき、20 ファイル表示します。
	選択したアイコンの行にあるファイルを削除します。
	選択したアイコンの行にあるファイルをダウンロードします。
最初のページ	検索結果一覧の先頭ページに移動し、表示します。
前へ	検索結果を前のページに移動します。
次へ	検索結果を次のページに移動します。
最後のページ	検索結果一覧の最終ページに移動し、表示します。

ログでは、「ログ発生日時」「発生内容」をシステムログとして一覧表示します。システムログはカメラ本体の内部メモリーに最大 100 件まで保存します。保存できるシステムログ件数を越えた場合、古いログから上書きされます。カメラ本体の電源を切るとログは削除されます。



●パス

設定→ログ

●設定の内容

システムログ	ログの通し番号、ログ発生日時、ログ内容が表示されます。1 ページにつき、20 件表示します。
最初のページ	ログ一覧の先頭ページに移動し、表示します。
前へ	ログ一覧を前のページに移動します。
次へ	ログ一覧を次のページに移動します。
最後のページ	ログ一覧の最終ページに移動し、表示します。
削除	ログ 100 件を全て削除します。

6.2.17 機器情報

カメラ本体の機器情報を表示します。

The screenshot shows the '機器情報' (Device Information) page for the ELECOM NCB-DP200AWWH camera. The page is organized into four main sections, each highlighted with a red box and a circled number:

- 1 基本情報 (Basic Information):**
 - カメラ名: NCB-DP200AWWH
 - ファームウェアバージョン: v1.18
 - MAC: d4:a4:25:00:57:39
 - カメラ日時: 2018/01/23 10:36:15
- 2 ビデオ (Video):**
 - H.264:**
 - ビデオ解像度: 1920x1080 (1080P)
 - ビデオ画質: 中
 - フレームレート: 30 fps
 - MJPEG:**
 - ビデオ解像度: 640x480 (VGA)
 - ビデオ画質: 中
 - フレームレート: 15 fps
- 3 音声 (Audio):**
 - マイク入力: 有効
 - マイクゲイン: 0 dB
- 4 ネットワーク (Network):**
 - IPモード: 静的IPv4/IPv6
 - IPアドレス(IPv4): 192.168.1.90
 - IPアドレス(IPv6):
 - サブネットマスク: 255.255.255.0
 - ゲートウェイ: 192.168.1.1
 - プライマリDNS: 192.168.1.1
 - セカンダリDNS: 0.0.0.0

©COPYRIGHT ELECOM CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

●パス

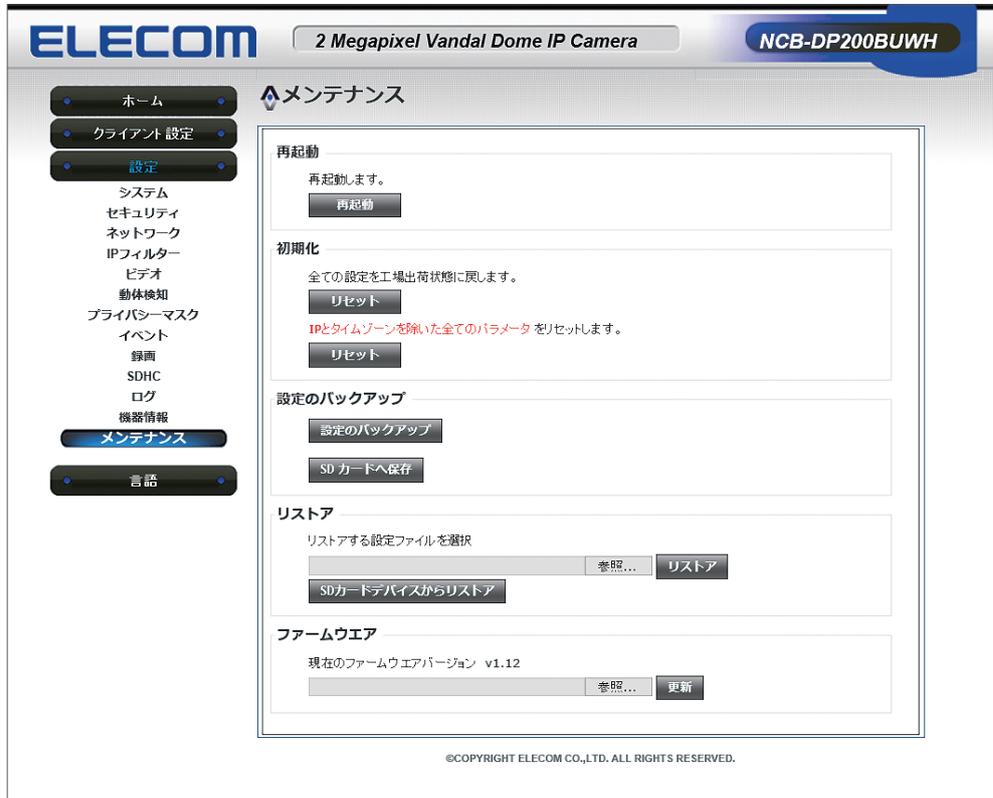
設定－機器情報

●設定の内容

① 基本情報エリア	カメラ本体のカメラ名、ファームウェアバージョン、MAC アドレス、カメラ日時を表示します。
② ビデオエリア	メインストリームの内容（モード、ビデオ解像度、ビデオ画質、フレームレート）、MJPEG の内容（ビデオ解像度、ビデオ画質、フレームレート）、セカンドストリームの内容（ビデオ解像度、ビデオ画質、フレームレート）を表示します。
③ 音声エリア NCB-DP200AWWH	マイク入力の有効 / 無効、マイクゲインを表示します。
④ ネットワーク エリア	カメラ本体の IP モード、IP アドレス（IPv4/IPv6）、サブネットマスク、ゲートウェイ、プライマリ DNS、セカンダリ DNS を表示します。

6.2.18 メンテナンス

カメラ本体のメンテナンスを行います。



●パス

設定→メンテナンス

●設定の内容

再起動	カメラ本体を再起動します。
初期化	カメラ本体を初期化します。初期化の方法は 2 通りあります。
リセット	カメラを工場出荷状態まで初期化します。
リセット	カメラ本体の設定内容を初期化します。 ただし、IP アドレス、カメラ日時の内容は初期化されません。
設定のバックアップ	カメラ本体の設定データをバックアップします。
設定のバックアップ	カメラ本体の設定データを Web ユーザーインターフェイスでアクセスしている PC にバックアップします。
SD カードへ保存	カメラ本体の設定データをカメラ本体に挿入されている microSD メモリーカードにバックアップします。[SD カードへ保存]をクリックすると、バックアップデータが上書きされます。

リストア	「設定のバックアップ」で保存したカメラ本体の設定データをリストアします。
参照	[参照] をクリックし、リストアしたい設定のバックアップファイルを選択します。
リストア	リストアが開始します。
SD カードデバイスからリストア	カメラ本体に挿入されている microSD メモリーカードにあるバックアップファイルからリストアを開始します。
ファームウェア	ファームウェアの現在のバージョンを表示します。またファームウェアのアップデートを実行します。
参照	[参照] をクリックし、アップデートしたいファームウェアを選択します。
更新	ファームウェアを更新します。

6.2.19 言語

Web ユーザーインターフェイス画面で表示される言語を設定します。



●パス

言語

●設定の内容

言語	画面に表示する言語を設定します。 初期値：日本語 オプション：日本語、English
----	--

6.3

逆引きインデックス

機能	内容	ページ
設置設定	パソコンの電源を入れただけで SkyLinkViewPro を自動起動するには	P.70
	SkyLinkViewPro 起動時に自動録画するには	P.70
	新しくカメラを接続したときに、カメラを追加するには	P.11
	カメラの映像を常時録画に設定するには	P.47
映像の検索	ある日時を指定して再生するには	P.53
	動体検知した映像を検索して再生するには	P.55
映像の表示	画面を 1 カメラ表示から多カメラ表示に切り替えるには	P.26
	多カメラ表示から 1 カメラ表示にするには	P.26
	PC モニター全体に映像を表示するには	P.30
	PC モニター全体表示から元の表示に戻すには	P.30
スナップショットの撮り方	SkyLink View Pro のカメラ映像を保存するには	P.65
	録画した映像の再生中に保存するには	P.60
ハードディスクの管理	録画先を NAS に変更するには	P.21
動体検知を設定するには	動体検知をしたときだけ録画するには	P.74
	動体検知をしたときにメールや音で知らせるには	P.72
その他	カメラの設置場所を図面上にわかりやすくするには (E マップの利用)	P.15
	管理者権限 (admin) 以外のユーザーを追加するには	P.73

Chapter 7



サポート

7.1 困ったときには

カメラが故障かなと思った時には、まずは設置を依頼した工事業者へご連絡ください。

7.2

免責事項

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

7.3

製品の保証について

製品の保証とサービス

販売店発行のレシートまたは納品書等に記載されている購入日より3年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

●保証期間

保証期間はご購入の日より3年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については同梱の「はじめにお読みください」に記載の保証規定をご確認ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、ご購入の販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、同梱の「はじめにお読みください」に記載の保証規定をご確認ください。

●その他のご質問などに関して

P129「7.4 サポートサービスについて」をお読みください。

7.4

サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。

詳細は…

サポートポータルサイト「えれさぽ」へ



エレコム・ネットワーク法人サポート (ナビダイヤル)

TEL : 0570-070-040

受付時間：9:00～12:00、13:00～18:00 月曜日～金曜日

※祝祭日、夏期・年末年始特定休業日を除く

※「050」から始まる IP 電話、PHS からはご利用になれません。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

テクニカルサポートにお電話される前に

テクニカルサポートにお電話される前に、以下の項目について確認してください。

- サポートページで「よくある質問」をご確認ください。
- 「よくある質問」をお読みいただいても解決しない場合は、以下をご用意のうえ、お電話をお願いします。
 - ・ 弊社製品の型番
 - ・ ネットワーク構成
 - ・ ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

ELECOM

法人向け 監視用ネットワークカメラ NCB シリーズ
ユーザーズマニュアル〈運用編〉

発行 エレコム株式会社 2018年2月2日 第4版

©2018 ELECOM Co, Ltd. All right rreserved.